

資料紹介

澤口文庫目録 附澤口剛雄氏年譜

海老根 量介・石原 遼平

一 資料の概要

澤口文庫は、澤口剛雄氏旧蔵の書籍およびその他資料からなるコレクションである。旧蔵者の澤口剛雄氏（号：子毅）は一九〇二年生まれで、東京帝国大学文学部支那文学科を卒業後、同大学院に一年間在籍。この間、塩谷温氏に師事した。旧制静岡高等学校教授、熊本工業専門学校教授などを歴任したのち、戦後は学習院大学文学部教授として長年にわたって教鞭を執り、主に中国文学関連や漢文の講義を担当した。学習院大学開設時には学習院学務課総務主任として学習院大学設置準備委員会幹事を務めるなど、大きな役割を果たしている。一九五二年には学習院東洋文化研究所設置立案委員を委嘱されており、東洋文化研究所の発足にも携わった。また澤口氏は曹洞宗の僧侶でもあった。一九二〇年代に埼玉県川口市にある曹洞宗永喜山正覚寺の住職となり、入寂するまでその任にあった。

澤口氏は、研究の面では中国古代の詩歌などの文学を専門とし、唐宋詩や楽府の分野で大きな功績をあげてい

る。特に漢魏樂府に関して先駆的な研究を行い、主著の一つである『樂府』（明徳出版社、一九六九年）は現在も当該分野で広く参照されるものである。また文学にとどまらず、樂府に見える老莊思想の研究を行うなど、その視線は哲学分野にも注がれていた。その業績は、中国において出版された書籍にもしばしば言及されており、例えば胡建次・邱美琼編著『日本中国古典詩学研究五〇〇家簡介与成果概覽』（江西人民出版社、二〇一〇年）には澤口剛雄氏の略歴が取り上げられている。

澤口剛雄氏の旧蔵書については、漢籍二七〇点（うち和刻本七七点）、洋装本二二〇点、その他資料（拓本、レコードや草稿など）六二点から構成されている。このうち漢籍は澤口氏の専門を反映し、四部分類でいうところの經部詩類（詩経関連）や集部（詩文・小説などの文学関連）が主要な部分を占める。詩経の注釈書や戯曲関係の漢籍を中心にまとまりがあり、こうした分野のコレクションとしては世界でも有数のものと言える。

特筆すべき資料をいくつか挙げておこう。『毛詩振雅』（澤經一八）は明の張元芳・魏浣初の撰による詩経の注釈書であるが、経文の横には朱で批・圈点が施された朱墨套印で刷られており、紅印の部分では大圈・小圈・三角形・横線など様々な記号が使い分けられている。現存している『毛詩振雅』の版本は非常に少なく、この傅昌辰版築居刊『毛詩振雅』は詹福瑞主編『第一批国家珍贵古籍名録図録』（国家図書館出版社、二〇〇八年）にも収録されている極めて貴重な書である。比較的珍しい版本としては、他に康熙三三年序深柳堂刊『詩經正解』（澤經二一）・乾隆一三年紫竹齋刊『詩解正宗』（澤經二三）・乾隆五七年刊『歷代名媛雜詠』（澤集二七）などが挙げられる。いずれも日本国内での収蔵が少なく、翁連溪編『中国古籍善本総目』（線装書局、二〇〇五年）に収録されている貴重なものである。

また『杜工部集』（澤集四）は、唐の杜甫の詩集に、明・清代の五家の評を付したものであるが、杜甫の詩は

墨で刷られ、五家の評はそれぞれ紫・藍・朱・黄・緑の各色で記されている。多色刷りの套印本の精巧さを感じることができ、興味深い。

明刊本が多く含まれているのも注目される。上述した『毛詩振雅』のほか、万暦刊本の『漢魏詩乘』（澤集一三）、明末の叢書『古名儒毛詩解』の一部『新刻讀詩一得』（澤集一四）、明末の蔵書家毛晋の刊行した汲古閣『津逮祕書』第一集全八種のうち六種（『詩序辨説』・『詩傳孔氏傳』・『詩説』・『詩外傳』・『詩攷』・『詩地理攷』）が収蔵されている（澤叢一）。

著名な人物の蔵書印が押された漢籍も確認されている。『靜志居詩話』（澤集四二）および『詞學叢書』（澤集六六）には作家の幸田露伴の、『毛詩日箋』（澤集一九）には清代の蔵書家・徐乃昌の蔵書印が見られる。

澤口氏は一九四〇～四二年に在支特別研究員となって北京に留学しており、旧蔵漢籍のうち善本はこの際に購入されたものが多いと推測される。実際に、琉璃廠の崇文齋書局で旧蔵書の『詩經正解』や『毛詩異文箋』（澤叢四）を購入した時の領収書が残されている。また『來薰閣書目』（澤史一三～一五）が旧蔵書に含まれており、同じく琉璃廠にある著名な古書店「來薰閣」（現在も存続）へも足しげく通ったのであろう。

二 収蔵の経緯

澤口剛雄氏は、埼玉県川口市の自身が住職を務めていた正覚寺内にある氏の旧宅に「澤口東洋文化研究所」という私設研究所を設置しており、旧蔵書はそこに収められていた。氏が入寂したのち、娘の澤口彰子氏（東京福祉大学教授、東京女子医科大学名誉教授・元副学長）・孫の澤口聡子氏（厚生労働省国立保健医療科学院統括研究官、

昭和大学医学部客員教授)より、ゆかりのある学習院大学に旧蔵書を寄贈したいとの申し出をいただいた。そこで、本学外国語教育研究センターの大澤顯浩教授(東洋文化研究所研究員を兼任。下記の「東洋文化研究所所蔵漢籍の調査」セクションリーダー)や東洋文化研究所の堀内淳一助教(当時。現皇學館大学准教授)が中心となって、澤口氏の旧宅に赴くなどして旧蔵書の調査を進め、二〇一二年にその一部が東洋文化研究所に収められることになった。

収蔵された旧蔵書は、東洋文化研究所アーカイブズプロジェクト「東洋文化研究所所蔵漢籍の調査」(二〇一三・二四・一五年度)および戦略事業「昭和初期の東アジア資料の研究資源化と公開」(二〇一四〜一五年度)の一環として調査・整理作業が進められた。この作業に中心となつてあつたのはリサーチ・アシスタントの梅村尚樹(二〇一三年度)、石原遼平(二〇一四〜一五年度)である。本稿収録の目録は梅村の作成した「澤口文庫目録稿」を基礎に、石原が完成させたものである。

なお、澤口剛雄氏旧蔵書ではないが、関連資料として購入した岩本勝俊著・澤口剛雄解説『香語露蓀』(総持寺、一九七七年)および、澤口剛雄氏旧蔵書とともにご寄贈いただいた澤口彰子氏・聡子氏著作も、あわせて澤口文庫に収録していることを付記しておく。

三 利用方法

本文庫のうち洋装本・レコードは、すでに学習院大学図書館に登録済で、学習院大学OPACから検索可能(詳細検索から文庫名「澤口」を選択して検索すると便利)。漢籍・その他資料については未登録のため、現時点で

はこの目録が唯一の検索媒体となる。

本文庫の書籍・資料はすべて館内利用のみとなるが、特に漢籍は、状態の悪いものが多く含まれるため、利用にあたっては事前の問い合わせが望ましい。

また漢籍の一部については、資料的価値の高いものを中心に、学習院大学東洋文化研究所東アジア学バーチャルミュージアム (<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/vm/index.html>) において、全頁の画像データを公開している。上記URLにアクセスし、漢籍の世界↓東洋文化研究所所蔵古典籍から閲覧できる。二〇一六年三月現在、公開されているのは『杜工部集』・『漢魏詩乘』・『毛詩振雅』・『新刻讀詩一得』・『詩攷』・『詩外傳』・『詩序辨說』・『詩傳孔氏傳』・『詩說』・『詩地理攷』・『毛詩日箋』・『詩解正宗』・『詩地理攷略』・『詩經古譜』・『禮經會元』・『通天臺』・『臨春閣』・『毛詩故訓傳定本』・『子墨子師說』の一九点。これらの漢籍の閲覧を希望する場合は、原則としてバーチャルミュージアムでの閲覧をお願いしたい。

(海老根量介)

凡例

- (一) 本目録は澤口文庫の目録である。澤口文庫は澤口彰子・聡子氏より学習院大学東洋文化研究所に寄贈された澤口剛雄氏旧蔵書および関連資料からなる。関連資料には原稿・書簡・拓本・レコードなどが含まれる。また、これとは別に澤口剛雄氏旧蔵書と同時に寄贈された澤口彰子・聡子氏の著作七点および目録・年譜作成作業のために購入した書籍一点も含まれる。これらは附録として末尾に項目を立てて収録した。
- (二) 本目録の形式は基本的に大澤顯浩監修『学習院大学(旧分類書庫)所蔵漢籍目録稿』(学習院大学東洋文化研究所、二〇一二年)を踏襲した。
- (三) 本目録では刊行時期・内容にかかわらず線装本を一律漢籍・準漢籍として扱った。
- (四) 本目録では漢籍の書名の配列は四部分類を基本とし、同一類内においては、漢籍分類目録の各属の順によってまとめてから、年代順に配列した。日本で刊行された漢籍については各類の末尾に配列した。なお、日本人による漢文著作は「準漢籍」に分類し、別に項目を立てた。洋装本の書名の配列は十進分類法によった。
- (五) 漢籍・準漢籍の書名等の表記は旧字を用いたが、フォントの都合で新字を用いたものもある。洋装本・その他資料の書名等の表記は新字を用いた。
- (六) 本目録の各項目に関しては以下の方針で作成した。
 - 〔書名〕 卷一冒頭記載の書名、および総巻数を記す。附録などが含まれる場合には、それも記載した。
 - 〔撰著者〕 「(王朝名) 某 撰」と記載した。基本的に諱を採用し、字や号が通用している場合は() 内にそれを付記した。なお撰著者が日本人の場合には「(日) 某 撰」とした。

〔刊行時期〕原則的に刊行された年をとり、「元号○○年」のように記載した。刊行年が不明の場合で王朝名や年号のみわかる場合はそれを記した。洋装本については西暦で表記した。

〔刊行者〕刊行者あるいは発行者を記した。刊行者が複数の場合は一人を記し「某〔等〕」とした。

〔形態〕刊本の場合は「刊」、石印本の場合は「石印」、排印本の場合は「排印」などのように印刷形態を記した。

〔請求番号〕漢籍に関しては（澤、四部分類、番号）という形式の澤口文庫独自の請求番号が付けられており、これを記載した。洋装本に関しては十進分類法の請求番号が付けられており、これを記載した。

〔冊数〕澤口文庫に現存する冊数を記載した。

毛詩後箋 三十卷、增 胡君別傳 不分卷	(清) 胡承珙 撰、(清) 陳奂 補、(清) 胡培輩 撰別	光緒一六年	廣雅書局	刊	澤經三九・一〇・一一	1	2
毛詩後箋 三十卷、增 胡君別傳 不分卷	(清) 胡承珙 撰、(清) 陳奂 補、(清) 胡培輩 撰別	光緒一六年	廣雅書局	刊	澤經四〇・一一・一二	1	2
詩問 七卷	(清) 郝懿行 撰	光緒八年	東路廳署	刊	澤經四一・一二・一三	1	6
詩叶考 全八卷 / 存卷一至卷二	(清) 陳天道 撰	嘉慶一二年	貽穀堂	刊	澤經四二	1	1
毛詩傳義類 不分卷 / 鄭氏箋攷微 不分卷	(清) 陳奂 撰	咸豐九年(毛詩傳義類) / 咸豐八年(鄭氏箋攷微)	王載雲(毛詩傳義類) / 許文一(鄭氏箋攷微)	刊	澤經四三	1	1
釋毛詩音 四卷 / 毛詩說 不分卷	(清) 陳奂 撰	咸豐元年(釋毛詩音) / 光二七年(毛詩說)	蘇州漱芳齋(釋毛詩音) / 武林愛日軒(毛詩說)	刊	澤經四四	1	1
詩毛氏傳疏 三十卷 / 毛詩傳義類 四卷 / 毛詩說 不分卷	(清) 陳奂 撰	道光二七年(詩毛氏傳疏) / 咸豐九年(毛詩傳義類) / 咸豐八年(鄭氏箋攷微) / 咸豐元年(釋毛詩音) / 光二七年(毛詩說)	吳門掃葉山房(詩毛氏傳疏) / 疏 / 王載雲(毛詩傳義類) / 蘇州漱芳齋(釋毛詩音) / 武林愛日軒(毛詩說)	刊	澤經四五・一六・一七	1	2
毛詩復古錄 十二卷、首 不分卷	(清) 吳懋清 撰	光緒二〇年	廣州學使者署	刊	澤經四六・一八・一九	1	6
毛鄭詩釋 全四卷、存卷一至卷二	(清) 丁晏 撰	咸豐二年序	平南武城書院	刊	澤經四七・二〇・二一	1	2
譚風偶識 四卷	(清) 陸錫瑛 撰	道光一八年	古書流通處	刊	澤經四八	1	1
吳溪詩經補注 二卷 (微波榭叢書、戴氏遺書)	(清) 戴震 撰	乾隆四二年	孔繼澂	刊	澤經四九	1	1
毛詩傳義通釋 三十一卷	(清) 成震 撰	道光一〇年	信芳閣	刊	澤經五〇	1	6
毛詩傳義通釋 三十一卷	(清) 馬瑞辰 撰	光緒一四年	廣雅書局	刊	澤經五一・二二・二三	1	2
誦詩一隅 四卷、增 國史館列傳 不分卷、增 邑志名臣傳 不分卷	(清) 管幹珍 撰	民國一三年序	壽光官解	排印	澤經五二・二四・二五	1	2
詩小學 三十卷、增 補 不分卷	(清) 吳棫聲 撰	同治三年	永新尹氏鼎吉堂	刊	澤經五三・二六・二七	1	6
詩地理攷略 二卷、增 圖	(清) 尹繼美 撰	咸豐一一年	永新尹氏鼎吉堂	刊	澤經五四・二八・二九	1	3
詩管見 七卷	(清) 尹繼美 撰	咸豐一一年	永新尹氏鼎吉堂	刊	澤經五五・三〇・三一	1	3

學詩詳說 全三十卷、首 不分卷 存卷一至卷三	(清) 顧廣譽 撰	光緒三年		澤經五七	1
學詩詳說 三十卷／學詩正詁 五卷、增 補卷 不分卷、增 校勘補記 不分卷	(清) 顧廣譽 撰	光緒三年		澤經五八・一〇	1
詩三家義集疏 二十八卷	(清) 王先謙 撰	民國四年	虛受堂	澤經五九・一〇	1
毛詩補箋 二十卷	(清) 王闈運 撰	光緒二一年	江西官書局	澤經六〇・一〇	1
詩序議 全四卷 存卷一、卷三(觀象廬叢書)	(清) 呂調陽 撰	光緒一四年至一九一年	葉長高	澤經六一・一〇	2
毛詩正鈞 四卷、增 鈞例 不分卷	(清) 丁以此 撰	民國一三年	日照丁氏留餘堂	澤經六二・一〇	4
詩經說鈴 十二卷	(清) 潘克輝 撰	道光四年序		澤經六三・一〇	6
學詩室經解 二十卷	(清) 李宗棠 撰	宣統三年		澤經六四・一〇	8
詩經原始 全十八卷、首 二卷 缺卷一至卷三	(清) 方玉潤 撰	民國一三年	上海泰東圖書局	澤經六五・一〇	7
詩經異文補釋 十六卷(愛園叢書)	(清) 張儀儀 輯	民國		澤經六六・一〇	8
毛詩多識 二卷(求恕齋叢書)	(清) 多隆阿 撰、(清) 程 棊 林 按	民國	南林劉氏求恕齋	澤經六七・一〇	2
詩經四家異文攷 五卷	(清) 陳喬綬 撰	道光二三年序		澤經六八・一〇	5
詩學贅言 不分卷(詩經叢書)	蘇維嶽 撰	民國一五年	京師第一監獄	澤經六九	1
詩毛氏學 三十卷	馬其昶 撰	民國一五年序		澤經七〇・一〇	3
毛詩古音譜讀 五卷	楊恭祖 撰	民國一七年序	京華印書局	澤經七一・一〇	2
詩旨彙粹 五卷	黃節 撰	民國	北京大學出版組	澤經七二	1
詩經古譜 二卷	袁嘉毅 撰	光緒三四年	學部圖書局	澤經七三	1
詩經通解 三十卷、增 詩音韻通說 不分卷	林義光 撰	民國一九年序	衣好軒	澤經七四・一〇	5
詩經集解辨正 一卷 存第八十五葉至一百七十二葉	徐天璋 撰	民國一二年		澤經七五	1
筆記詩集傳 全十六卷 缺卷一	(日) 中村之欽 撰、(日) 增田謙之 校	明和元年		澤經七六・一〇	7
毛詩補傳 三十卷、首 一卷	(日) 仁井田好古(南陽) 撰	昭和四年	松雲堂書店	澤經七七・一〇	1
經部 第五禮類					
宋葉文康公禮經會元 四卷	(宋) 葉時 撰	乾隆五二年		澤經七八・一〇	4
經部 第六春秋類					
春秋左傳補註 全六卷 存卷五至卷六	(清) 惠棟 撰、(日) 吉田 敏成 覆校	天保八年	山城屋佐兵衛(玉山堂)	澤經七九	1
音註全文春秋話例始末左傳句讀直解 七十卷	(宋) 林堯叟 撰、(明) 凌 稚隆 原輯評林、(日) 奧田 元繼 輯著	寬政五年	志多森善兵衛(等)	澤經八〇・一〇	1
春秋左氏傳校本 全三十卷 缺卷十五至卷十六、卷二十七至卷三十	(晉) 杜預 集解、(唐) 陸 德明 音義、(日) 秦鼎 校	嘉永三年	文海堂	澤經八一・一〇	1

新編高等漢文左傳抄 不分卷	(日) 佐文節〔等〕撰	昭和二年	倉田八十八(育英書院)	排印	澤經八二	1	
左傳新鈔 不分卷、附 解題 不分卷、附 附錄 不分卷	(日) 鹽谷溫撰	大正二年	辻本卯藏(弘道館)	排印	澤經八三	1	
左傳新鈔 不分卷、附 解題 不分卷、附 附錄 不分卷	(日) 鹽谷溫撰	昭和六年	辻本卯藏(弘道館)	排印	澤經八四	1	
經部 第七四書類							
論語 全十卷 缺卷一至卷二	(宋) 朱熹集註、(日) 關名點			刊	澤經八五・一・一三	3	
孟子師說 七卷	(清) 黃宗羲撰	道光一年跋	寶花別墅	刊	澤經八六・一・一三	2	
孟子微 八卷(萬木草堂叢書)	(清) 康有為撰	民國五年	上海廣智書局	排印	澤經八七・一・一三	2	
纂標孟子集註 不分卷	(宋) 朱熹集註、(日) 瀧川龜太郎纂標	大正一年	原亮一郎(金港堂書齋)	排印	澤經八八	1	
孟子餘師 全四卷 存卷四	(日) 添世尊撰	嘉永六年	須原屋茂兵衛〔等〕	刊	澤經八九	1	
新編高等漢文論語集注抄 不分卷/新編高等漢文孟子集注抄 不分卷	(日) 佐久間〔等〕撰	昭和一年	倉田八十八(育英書院)	排印	澤經九〇	1	
經部 第八孝經類							
定本文孝經 不分卷/定本文古文孝經 不分卷	(日) 柴田甚五郎・(日) 金築新藏 校註	昭和二年	宮尾坦(孝經刊行會)	排印	澤經九一	1	
孝經餘師 不分卷	(日) 添世尊撰	江戶後期	山城屋平助	刊	澤經九二	1	
經部 第九諸經總義類							
群經質 全一〇卷 存卷二(四明叢書)	(清) 陳僅撰	民國	四明張氏約園	刊	澤經九三	1	
山公經說辨疑 七卷	曹林撰	民國		排印	澤經九四・一・一三	2	
經部 第十小學類							
經傳釋詞 十卷(皇清經解)	(清) 王引之撰	清	廣東學海堂	刊	澤經九五	1	
說文通檢 全十四卷、首 不分卷、末 不分卷 存卷八至卷十四、末	(清) 黎澍椿撰	光緒五年	詳符常桂潤重刊	刊	澤經九六	1	
說文古籀二補 十四卷、附 附錄 不分卷	強運開撰	民國二年	上海商務印書館	石印	澤經九七・一・一三	2	
中國文字學 不分卷(東南大學叢書)	顧寶撰	民國三年序	石印	澤經九八	1		
中原音韻 不分卷	(元) 周德清撰	民國	古書流通處用海軍陳氏石印本	景印	澤經九九・一・一三	2	
太和正音譜 二卷	(明) 朱權撰	民國	古書流通處用海軍陳氏石印本	景印	澤經一〇〇・一・一三	3	
古今中外音韻通例 不分卷	(清) 胡垣撰	光緒十四年		刊	澤經一〇一・一・一四	4	
歌麻古韻考 四卷	(清) 吳樹聲撰	同治八年跋		刊	澤經一〇二・一・一四	4	
三字經 不分卷	關名撰		藤井利八(松山堂)	刊	澤經一〇三	1	
史部 第一正史類							
欽定二十四史、增 考證	(清) 乾隆臣奉勅校	光緒三十四年	上海集成圖書公司	排印	澤史一・一・三九二	392	
史記 一百三十卷(漢) 司馬遷撰、(宋) 裴駰集解、(唐) 司馬貞索隱、(唐) 張守節正義、(漢) 班固撰、(唐) 顏師古注/後漢書 一百二十卷(宋) 范曄撰、(唐) 李賢注/三國志 六十五卷(晉) 陳壽撰、(宋) 裴松之注/晉書 一百三十卷、附 晉書 三卷(唐) 房玄齡〔等〕奉勅撰、(宋) 沈約撰/南齊書 五十九卷(梁) 蕭子顯撰/梁書 五十六卷(唐) 姚思廉撰/陳書 三十六卷(唐) 姚思廉撰/魏書 一百十四卷(齊) 魏收撰/北齊書 五十卷(隋) 李百							

東塾讀書記 二十五卷 原開卷十三、卷十四、卷十七至卷二十、卷二十二至卷二十五	(清) 陳澧 撰	光緒八年序	廣州林記書莊	刊	澤子五・一〇六	1	6
東塾讀書記 十五卷	(清) 陳澧 撰	民國二年	上海掃葉山房	石印	澤子六・一〇六	3	6
荀子箋釋 全二十卷 增 校勘補遺 不分卷 存卷一至卷十	(唐) 楊保注、(清) 謝黼箋釋、(日) 朝川鼎(善菴)校	江戶	據嘉善謝氏本	刊	澤子七・一〇三	3	6
荀子鈔 不分卷、增 孫卿傳 不分卷	(唐) 楊保注、(日) 宇野哲人 補注	昭和五年	松本繁吉(東京開成館)	排印	澤子八	1	1
賈子新書 十卷	(漢) 賈誼撰、(明) 錢震漈撰、(日) 福井航校	寬政五年	田中市兵衛(皇都書林)	刊	澤子九・一〇三	3	3
子部 第四法家類							
韓非子集解 二十卷	(清) 王先謙撰	光緒二年序	上海掃葉山房	石印	澤子一〇・一〇六	6	6
韓非子 二十卷	(清) 顧廣圻撰識誤、(日) 片山格(日) 朝川鼎(善菴)校讀	弘化二年	脩道館用全板吳氏覆乾道本重刊	刊	澤子一・一〇二	2	2
韓非子全書 二十卷	(日) 藤澤恆(南岳)校疏	明治一七年	松村九兵衛(溫古書屋)	刊	澤子二・一〇一	1	1
韓子解詁 二十卷、首 不分卷、末 不分卷	(日) 津田邦儀(鳳嶺)撰	文化一四年序	柳原善兵衛(積玉圃)	刊	澤子三・一〇一	1	1
定本韓非子稟聞 二十卷、增 題言 不分卷(祭文叢書第一集)	(日) 蒲政園撰	昭和六年	小室貞次郎(崇文院)	排印	澤子四・一〇一	1	1
子部 第九藝術類							
陝西歷代碑石選輯	陝西省博物館 撰	一九七九年	陝西人民出版社	景印	澤子一五	1	1
山水入門	胡錫銓 撰	民國一五年	上海商務印書館	景印	澤子一六	1	1
譚延闓羅昭石碑帖	譚仲輝 收藏、丁鶴康 鑑定	民國一五年	上海中華書局	景印	澤子一七	1	1
宋拓潭帖殘本/明拓索靖月儀帖	蔣棻齋 收藏、丁鶴康 鑑定	民國一五年	上海中華書局	景印	澤子一八	1	1
楊沂孫篆書毛詩墨蹟	(清) 楊溥孫 書	民國九年	無錫鄧登泰	景印	澤子一九	1	1
蘇軾書歐陽永叔醉翁亭記、增 石刻原文	(宋) 蘇軾 書	一九五九年序	鄭州市第二工藝美術廠	拓本	澤子二〇	1	1
板橋浪淘沙	(清) 鄭板橋 書			拓本	澤子二一	1	1
岳少保書武侯出師二表、增 原文	(宋) 岳飛 書	一九七七年	南陽地區印刷廠	景印	澤子二二	1	1
最新楹聯叢話 十九卷	雷瑁 撰	民國七年	上海掃葉山房	石印	澤子三・一〇四	4	4
楹聯錄存 七卷	(清) 俞樾 撰	民國一二年	上海掃葉山房	石印	澤子四・一〇四	4	4
コロタゾ精印淳化閣法帖 十卷、增 釋文 十卷	(宋) 王著奉勅摹刻(明) 顧從義 翻刻、(清) 徐朝弼 撰釋文	昭和一七年	廣瀬保吉(清雅堂)	景印	澤子五・一〇一	1	1
子部 第十雜家類							
墨子經說解 二卷	(清) 張惠言 撰	宣統元年	國學保存會用張惠言稿本	景印	澤子一六	1	1
籀錄雜記 存卷一至卷三	(清) 趙翼 撰	清		刊	澤子二七	1	1
經餘必讀 二卷/經餘必讀續編 二卷	(清) 雷琳(等)輯	光緒一六年	上海鴻文書局	石印	澤子二八・一〇二	2	2

初學尺牘指南 不分卷	廣益書局撰述部 撰	民國七年	上海廣益書局	石印	澤子二九·一〇二	2
佩文韻府 一百六卷、增 拾遺 一百六卷	修 (清) 蔡元元「等」奉勅纂	光緒二二年	上海鴻寶齋	石印	澤子三〇·一〇二四	24
子部 第十三類書類						
子部 第十三類書類						
參同契 不分卷 / 寶鏡三昧 不分卷	(日) 辻顯高 校正、(日) 林古芳 註解	明治一七年	森江佐七	刊	澤子三一	1
增冠問註參同契寶鏡三昧纂解 不分卷	(日) 辻顯高 輯、(日) 楠節日光 增冠	明治一九年	京都護法館	刊	澤子三二	1
子部 第十四類書類						
校訂莊子正文 六卷 (觀文堂叢書)	(日) 觀文堂 撰	大正一三年	池亮吉 (池澤書店)	排印	澤子三三	1
集部 第一楚辭類						
屈宋古音義 三卷	(明) 陳第 撰	民國一三年	雙流黃氏濟忠堂用武昌張氏本重刊	刊	澤集一·一〇二	2
楚辭之研究 不分卷	支偉成 撰	民國一三年	泰東圖書局	排印	澤集一	1
集部 第二別集類						
劉隨州文集 十卷、增 外集 不分卷 (四部叢刊)	(唐) 劉長卿 撰	民國	上海商務印書館涵芬樓用明正德刊本	景印	澤集二·一〇二	2
杜工部集 二十卷、首 不分卷	(唐) 杜甫 撰、(明) 王世貞·(明) 王慎中·(清) 王士禛·(清) 宋荦·(清) 邵長衡 評	光緒二二年	粵東翰墨園	刊	澤集四·一〇一〇	10
甲乙集 十卷 (四部叢刊)	(唐) 羅隱 撰	民國	上海商務印書館涵芬樓用常熟瞿氏鐵琴銅劍樓藏宋刊本	景印	澤集五	1
浣花集 十卷、增 補遺 不分卷 (四部叢刊)	(唐) 韋莊 撰	民國	上海商務印書館涵芬樓用江安傅氏雙鑑樓藏江陰朱氏刊本	景印	澤集六	1
朱子文集 十八卷	(宋) 朱熹 撰、(清) 張伯行 訂	清末	正誼書院	刊	澤集七·一〇二二	12
元遺山詩集箋注 十四卷、首 不分卷、末 不分卷	(清) 施國祁 撰	民國二二年	上海掃葉山房	石印	澤集八·一〇八	8
歸莊手寫詩稿 一卷	(明) 歸莊 撰	一九五九年	北京中華書局	景印	澤集九·一〇二	2
青溪文集 十二卷 / 續編 八卷、增 附編 三卷、增 附錄 不分卷	(清) 程廷祚 撰、胡適 撰	民國二五年序	北京大學出版組用東山草堂本	景印	澤集一〇·一〇一〇	10
譚延闓詩札 一卷 存上册	譚延闓 撰	民國	青木恆三郎 (嵩山堂)	景印	澤集一一·一	1
陸放翁詩醇 六卷	(宋) 陸游 撰、(日) 近藤元粹 選評	大正二二年	排印	澤集一二·一〇六	6	

集部 第三種集類

漢魏詩集 二十卷、增 吳詩 不分卷	明 梅鼎祚輯	萬曆一年序		刊	澤集一・三・一〇・一八	8
文選李注義疏 卷六	高步瀛輯	民國二四年	北平直隸書局	排印	澤集一四	1
六朝文聚 四卷	(清) 許德輔輯	光緒三年		刊	澤集一五	1
評選古詩源 四卷	(清) 沈德潛輯	民國	上海掃葉山房	石印	澤集一六	4
魏文帝詩注 不分卷 / 魏武帝詩注 不分卷 / 魏明帝詩注 不分卷	黃節輯	民國	北京大學出版組	排印	澤集一七	1
宋詩百一鈔 八卷 卽宋詩別裁集	(清) 張景星「等」輯	一九七三年	北京中華書局用語芬樓本	景印	澤集一八・一〇・一四	4
御選唐宋詩醇 四十七卷	(清) 愛新覺羅弘曆(高宗)定	乾隆一五年序	光華堂	刊	澤集一九・一〇・一〇	20
歷朝名媛詩歸 十二卷	(清) 陸昶輯	宣統三年	上海掃葉山房	石印	澤集二〇・一〇・一四	4
古唐詩合解 十二卷、增 古詩 四卷	(清) 王象衡輯	光緒二六年	上海掃葉山房重刊	刊	澤集二一・一〇・一八	8
精校評註古文觀止 十二卷、增 小傳 不分卷	(清) 吳泰權・(清) 吳大職輯、王文濡校	民國一四年	上海文明書局	排印	澤集二二・一〇・一六	6
續古文辭類纂 十五卷	(清) 姚鼐輯	光緒二〇年	上海圖書館集成印書局	排印	澤集二三・一〇・一六	6
玉臺新詠 十卷 (四部叢刊)	(清) 王先謙輯	光緒二〇年	上海商務印書館漢芬樓用無錫徐氏小綠天藏明五雲溪館活字印本	排印	澤集二四・一〇・一三	3
玉臺新詠 十卷	(陳) 徐陵輯	民國一一年	宏遠堂	景印	澤集二五・一〇・一三	3
玉臺新詠 十卷	(陳) 徐陵輯、(清) 吳兆宜注、(清) 程琰補	光緒五年		刊	澤集二六・一〇・一六	6
歷代名媛雜詠 三卷	(清) 邵飄輯	乾隆五七年	王氏處受堂	刊	澤集二七・一〇・一四	4
漢魏歌辭文選正 不分卷	(清) 王先謙撰	同治一一年	北京大學出版組	刊	澤集二八	1
漢魏樂府風箋 十五卷、增 補遺 不分卷	黃節輯	民國	上海商務印書館漢芬樓用汲古閣本	排印	澤集二九	1
樂府詩集 一百卷 (四部叢刊)	(宋) 郭茂倩輯	民國	青木恆三郎「嵩山堂」	石印	澤集三〇・一〇・一六	16
三家宮詞 三卷 / 一家宮詞 二卷	(明) 毛晉輯	民國	上海掃葉山房	石印	澤集三一	1
宋元明詩選三百首 四卷、增 宋元明詩約鈔氏小傳 不分卷	(清) 朱梓・(清) 冷昌言輯、(清) 華毓臣箋註 (日) 近藤元粹評訂	明治四一年		排印	澤集三二・一〇・一〇	2
古文眞寶正文後集 全二卷 存卷一	(宋) 黃堅撰	江戸	野口文之助「松雲堂書店」	刊	澤集三三	1
纂標古文眞寶前集 十卷	西箋解 (日) 瀧川龜太郎纂標	昭和二二年		排印	澤集三四	1
高等漢文唐詩鈔增補版 不分卷	(日) 島田鈞「等」撰	昭和七年	倉田八十八「育英書院」	排印	澤集三五	1
古文眞寶釋 二卷、增 作者小傳 不分卷	(日) 簡野道明撰	昭和一年	三樹退三「明治書院」	排印	澤集三六	1
漢文新鈔詩篇 不分卷、增 附錄 作者小傳 不分卷	(日) 鹽谷溫撰	大正一〇年	注本卯藏「弘道館」	排印	澤集三七	1
漢文新鈔詩篇 不分卷、增 附錄 作者小傳 不分卷	(日) 鹽谷溫撰	昭和四年	注本卯藏「弘道館」	排印	澤集三八	1
歷代詩鈔 不分卷	(日) 宇野哲人撰	昭和七年	松本繁吉「東京開成館」	排印	澤集三九	1

第四詩文評類

文心雕龍 十卷 (四部叢刊)	梁 劉勰 撰	民國	上海商務印書館涵芬樓用	景印	澤集四〇	1
文心雕龍 十卷	(梁) 劉勰 撰、(日) 岡太 仲(白駒) 校正句讀	享保一六年	明嘉靖刊本	刊	澤集四一	1
靜志居詩話 二十四卷	(清) 朱倉尊 撰	民國二年	上海文瑞樓	石印	澤集四二·一〇	10
詩學 不分卷	黃節 撰	民國八年	國立北京大學出版部	排印	澤集四三	1
中國中古文學史講義 不分卷	劉師培 撰	民國三年	國立北京大學出版部	排印	澤集四四	1
越縵堂詞錄 二卷	(清) 李憲銘 撰	民國四年	上海商務印書館	景印	澤集四五	1
白香詞譜箋 四卷	(清) 舒夢蘭 輯、(清) 謝朝徵 箋	光緒二二年序		刊	澤集四六·一〇四	4
詞律 二十卷	(清) 萬樹 撰	康熙二六年序	保滋堂用堆架園本重刊	刊	澤集四七·一〇二	12
詩律拾遺 八卷	(清) 徐本立 撰	同治二年	吳下菴園	刊	澤集四八·一〇四	4
新校注古本西廂記 六卷、增 圖像	(元) 王德信 撰、(明) 王驥德 校注、(明) 徐渭 附	民國一八年	北平富晉書社·東來閣書店用萬曆四一年山陰朱朝鼎香雪居刊本	景印	澤集四九·一〇六	6
元曲選十集 卽元人百種曲 缺二種	(明) 臧懋循 輯	民國七年	上海商務印書館涵芬樓用博古堂本	景印	澤集五〇·一〇四六	46
破幽夢孤鶩漢宮秋雜劇 不分卷 (元) 馬致遠 撰 / 李太白匹配金錢記雜劇 不分卷 (元) 喬吉 撰 / 包待制陳州糶米雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 玉清菴錯送鴛鴦被雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 趙盼兒風月救風塵雜劇 不分卷 (元) 關漢卿 撰 / 爭報恩三虎下山雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 張天師斷風花雪月雜劇 不分卷 (元) 吳昌齡 撰 / 趙盼兒風月救風塵雜劇 不分卷 (元) 關漢卿 撰 / 東堂老勸破家子弟雜劇 不分卷 (元) 秦簡夫 撰 / 同樂院燕青博魚雜劇 不分卷 (元) 李文蔚 撰 / 臨江驛瀟湘秋夜雨雜劇 不分卷 (元) 楊顯之 撰 / 李亞仙花酒曲江池雜劇 不分卷 (元) 石君寶 撰 / 楚昭公昧者下船雜劇 不分卷 (元) 鄭廷玉 撰 / 龐居士誤放華生債雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 薛仁貴榮歸故里雜劇 不分卷 (元) 張國寶 撰 / 裴少俊瑤頭馬上雜劇 不分卷 (元) 白樸 (仁甫) 撰 / 唐明皇秋夜梧桐雨雜劇 不分卷 (元) 白樸 (仁甫) 撰 / 散家財天賜老生旦雜劇 不分卷 (元) 武漢臣 撰 / 硃砂擔滴水浮瀛記雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 便宜行事虎頭牌雜劇 不分卷 (元) 李直夫 撰 / 包龍圖智賺合同文字雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 凍蘇秦衣錦還鄉雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 翠紅鄉兒女兩團圓雜劇 不分卷 (元) 楊文奎 撰 / 李素蘭風月玉壺春雜劇 不分卷 (元) 武漢臣 撰 / 呂洞賓度鐵拐李岳雜劇 不分卷 (元) 岳伯川 撰 / 小尉遲將關將認父歸朝雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 陶學士醉寫風光好雜劇 不分卷 (元) 戴善夫 撰 / 魯大夫秋胡戲妻雜劇 不分卷 (元) 石君寶 撰 / 神奴兒大鬧開封府雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 半夜雷轟薦福碑雜劇 不分卷 (元) 馬致遠 撰 / 謝金吾詐拆清風府雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 呂洞賓三醉岳陽樓雜劇 不分卷 (元) 馬致遠 撰 / 包待制三勘蝴蝶夢雜劇 不分卷 (元) 關漢卿 撰 / 說歸降伍員吹簫雜劇 不分卷 (元) 李壽卿 撰 / 河南府張鼎勘頭巾雜劇 不分卷 (元) 孫仲章 撰 / 黑旋風雙獸功雜劇 不分卷 (元) 高文秀 撰 / 迷青瑣倩女離魂雜劇 不分卷 (元) 鄭光祖 撰 / 西廂山陳搏高風雜劇 不分卷 (元) 馬致遠 撰 / 龐涓夜走馬陵道雜劇 不分卷 (元) 關名 撰 / 救孝子賢母不認屍雜劇 不分卷 (元) 王仲文 撰 / 邯鄲道省悟黃梁夢雜劇 不分卷 (元) 馬致遠 撰 / 杜牧之詩揚州夢雜劇 不分卷 (元)						

永樂大典戲文三種 附錄 不分卷	馬廉輯	民國二〇年	古今小品書籍印行會	排印	澤集五八	1
小孫屠 不分卷 (元) 關名 撰 / 張協狀元 不分卷 (元) 關名 撰 / 宣門子弟錯立身 不分卷 (元) 關名 撰	任訥輯	民國一六年	上海中原書局	排印	澤集五九・一・一五六	6
元八散曲三種 (任氏詞曲叢書)						
元四家散曲 不分卷	任訥輯 / 增校喬夢府小令 不分卷、增 補遺 不分卷 (元) 喬吉 撰 (明) 李開先 編 任訥 校 / 重編增校張小山北曲聯樂府 三卷 外集 不分卷 (元) 張可久 撰、任訥 校					
白雲齋選訂樂府貞觀合編 四卷 (四部叢刊續編)	(明) 張楚叔 撰、(明) 張旭初 輯	民國二三年	上海商務印書館滬芬樓用	景印	澤集六〇・一・一四	4
樂府傳聲 不分卷	(清) 徐大椿 撰	咸豐九年序	後宰門街文華堂	刊	澤集六一	1
元劇聯套述例 不分卷	蔡登 撰	民國二年	上海商務印書館	排印	澤集六二	1
新定九宮大成南北詞官譜 八十一卷、閏 不分卷	(清) 周祥珪 等 撰	民國二二年	古書流通處	景印	澤集六三・一・一五〇	5
道和曲譜 不分卷	關名 撰	民國一二年	上海天一書局	石印	澤集六四・一・一五〇	3
重訂曲苑 缺一種	陳乃乾 輯	民國一四年		石印	澤集六五・一・一五九	19
錄鬼簿 二卷 (元) 鍾嗣成 撰 / 南詞錄餘 不分卷 (明) 徐渭 撰 / 舊編南九宮目錄 不分卷 (明) 徐渭 撰 / 十三調南呂宮節譜 不分卷 (明) 徐渭 撰 / 衝曲塵譚 不分卷 (明) 張楚叔 撰 / 魏良輔曲律 不分卷 (明) 魏良輔 撰 / 曲律 四卷 (明) 王驥德 撰 / 顧曲雜言 不分卷 (明) 沈德符 撰 / 度曲須知 二卷 (明) 沈龍綏 撰 / 曲品 (清) 卷 (明) 呂天成 撰 / 新傳奇品 不分卷 (清) 高奕 撰 / 新傳奇品 不分卷 (清) 關名 撰 / 曲話 五卷 (清) 梁廷相 撰 / 雨村曲話 二卷 (清) 李調元 撰 / 劇說 六卷 (清) 焦循 撰 / 詞餘叢話 三卷 (清) 楊恩壽 撰 / 曲目表 不分卷 (清) 支豐宜 撰 / 曲錄 六卷 (清) 王國維 撰 / 戲曲攷原 不分卷 (清) 王國維 撰 / 曲目韻編 二卷 董康 撰	(清) 秦恩復 輯	光緒六年	江都秦氏萃香精舍	刊	澤集六六・一・一五五	5
陽春白雪 全八卷、增 外集 不分卷 缺卷一至卷一 (宋) 趙聞禮 輯 / 詞源 二卷 (宋) 張炎 撰 / 日湖漁唱 不分卷 (宋) 陳允平 撰 / 精選名儒君堂詩餘 全三卷 存卷三 (元) 風林書院 輯 / 詞林韻釋 不分卷 (宋) 關名 撰	(元) 白樸 (仁甫) 撰、(日) 鹽谷溫 點	昭和三年	辻本卯藏 (弘道館)	排印	澤集六七	1
唐明皇秋夜梧桐雨雜劇 不分卷 (元) 曲新鈔 梧桐雨	(元) 鄭延玉 撰、(日) 鹽谷溫 譯	昭和一四年	目黑書店	排印	澤集六八	1
楚昭公疎者下船雜劇 不分卷 (國譯二元曲選)						
集部 第六小說類						
清平山堂話本殘十五種	(明) 洪楗 輯	民國一八年	古今小品書籍印行會用明 嘉清洪楗刻本	景印	澤集六九・一・一三	3
柳耆卿詩酒江樓記 不分卷 關名 撰 / 簡貼和尚 不分卷 關名 撰 / 西湖三塔記 不分卷 關名 撰 / 合同文字記 不分卷 關名 撰 / 風月瑞仙亭 不分卷 關名 撰 / 藍橋記 不分卷 關名 撰 / 怪囑李翠蓮記 不分卷 關名 撰 / 洛陽三怪記 不分卷 關名 撰 / 風月相思 關名 撰 / 張子房慕道記 不分卷 關名 撰 / 陰鷲積善 不分卷 關名 撰 / 陳巡檢梅嶺失妻記 不分卷 關名 撰 / 五戒禪師私紅蓮記 不分卷 關名 撰 / 別類鴛鴦會 不分卷 關名 撰	鍾鐵樵・王純農 主編		上海商務印書館	排印	澤集七〇・一・一〇	10
小說月報	冷佛 撰			抄	澤集七一・一・一〇八	8
春阿氏小說 全十回 缺第一至第二回						
叢書部 第一雜叢類						
津逮秘書 (第一集) 缺一種	(明) 毛晉 輯	崇禎一	虞山毛氏汲古閣	刊	澤集七一・一・一〇五	5
詩序辨說 不分卷 (宋) 朱熹 撰 / 詩傳孔氏傳 不分卷 / 詩說 不分卷 (漢) 申培 撰 / 詩外傳 十卷、首 不分卷 (漢) 韓嬰 撰 / 詩放 不分卷 (宋) 王應麟 撰 / 詩地理攷 全六卷 存卷一至卷三 (宋) 王應麟 撰						

雜部 第一合編合刻類

書名	撰著者	刊行時期	刊行者	形態	請求番號	冊數
獨斷 不分卷／忠經 不分卷／孝傳 不分卷／小爾雅 不分卷／方言 十三卷	獨斷(漢) 蔡邕撰／忠經(漢) 馬融撰／孝傳(晉) 陶潛撰／小爾雅(漢) 孔鮒撰／方言(漢) 揚雄撰	清末	練江汪述古山莊	刊	澤維一	1
詩經名物辨解 七卷	江村如圭撰	享保一六年	唐本屋八郎兵衛	形	澤維一・一〇四	3
毛詩品物圖攷 七卷	(日) 岡元鳳(公翼) 纂輯	天明五年	北村四郎兵衛(杏林軒)	刊	澤維一・一〇三	4
支那小說辭彙 二卷	(日) 藤井理伯 纂輯	明治十一年	藤井利八(松山堂)	刊	澤維三・一〇二	2
增補校正梅花心易堂中指南 五卷	(日) 中根松伯 撰	明治四三年	鈴木常松(積善館)	排印	澤維四・一〇三	3
增瀆字林集韻大全 三卷	(日) 鎌田碩 刪補	明治三年	豐田屋卯左衛門「等」	刊	澤維五	1
和漢廣益歷代文章字典 不分卷	(日) 堀中徹藏 撰	明治七年	辯原友吉	刊	澤維六	1
畫引小說字彙 不分卷	(日) 秋永園主人 輯	天明四年序	須原屋茂兵衛「等」	刊	澤維七	1
八隣通聘攷 十一卷、附 年表 不分卷	(日) 權藤成卿 纂修補訂	昭和六年	權藤成卿	景印	澤維八・一〇五	5
訂正古訓古事記 二卷	本居宣長 訓	明治四年	永田調兵衛(文昌堂)	刊	澤維九・一〇二	2
日本外史 二十二卷	(日) 頼山陽 撰、(日) 國	昭和八年	小宮山辰二郎(國民思想	刊	澤維一〇・一〇二	10
首書盡入六論衍義大意 不分卷、附 附錄 二卷	民思想善邊普及會 註解 (清) 范欽 撰、室直清(鳩	弘化四年	京都勝田氏商量軒	刊	澤維一一・一〇三	3
北溟日抄 二卷	增訂 (日) 勝田知郷	大正一四年	安井小太郎	排印	澤維一二・一〇二	2
新民學院要覽 不分卷	(日) 國立新民學院 撰	昭和一四年	國立新民學院	排印	澤維一三	1
校註新論 不分卷	(日) 會澤安(正志齋) 撰	昭和一四年	三樹退三(明治書院)	排印	澤維一四	1
方位家相早操圖解 不分卷	(日) 岡村利平 校註	明治一九年	盛多傳七	刊	澤維一五	1
相法秘訣易學通解 全二卷 存卷下	(日) 小池善次郎 撰	明治四三年	岡村庄兵衛(岡村書店)	銅版	澤維一六	1
時文新鈔 不分卷、附 附錄 不分卷	(日) 鹽谷溫 撰	大正一四年	辻本卯藏(弘道館)	排印	澤維一七	1
時文新鈔 不分卷、附 附錄 不分卷	(日) 島谷溫 撰	大正一五年	辻本卯藏(弘道館)	排印	澤維一八	1
高等漢文時文類編 不分卷、附 附錄 不分卷	(日) 島谷鈞「等」 撰	昭和七年	倉田八十八(育英書院)	排印	澤維一九	1
佛說阿彌陀經 不分卷	(日) 性澄 句解	江戶	西村九郎右衛門(丁子屋)	刊	澤維二〇	1
梧陰存稿 二卷	(日) 井上毅 撰、(日) 小	大正八年	林平次郎(六合館)	景印	澤維二一・一〇二	2
讀書餘適 二卷／睡餘漫稿 不分卷	中村義象 輯 (日) 安井衡(息軒) 撰	明治三三年	成章堂	排印	澤維二二	1
陶軒詩鈔 四卷	(日) 高田眞治 撰	昭和二八年	陶軒高田博士選歷記念會	排印	澤維二三	1

書名	洋装本	編者	出版年	出版者	請求番号	冊数
書名						
羽陵余輝		田中慶太郎	一九三七	文求堂書店	020. 2A/T884u/Saw	1
目録書譚		小藤虎次郎	一九四八	弘文堂書房	020. 4A/N29u/Saw	1
日本国見在書目録解説稿 増 同書目録		内長谷惠吉	一九三六	くじらちの会	025. 2A/065u/Saw	1
弘文荘古活字版目録		反町茂雄	一九七二	弘文荘	025. 9A/Kc14k/42/Saw	1
反町弘文荘蒐集欧米名家文豪自筆書簡原稿目録		反町茂雄	一九七五	弘文荘	025. 9A/Kc14k/47/Saw	1
図書寮典籍解題 漢籍篇		宮内庁書院部	一九六〇	宮内庁書院部	026A/Kc41z/5/Saw	1
日本訳中国図書目録 日中友好(一)の礎石として		実藤善秀・小川博	一九五六	日本学生放送協会	027. 3A/S652u/Saw	1
中支建設資料整備事務所所蔵図書 華文雑誌・公報目録		福岡峰太郎	一九四〇	中支建設資料整備事務所 図書部	027. 5A/Z3c/Saw	1
和十五年三月末現在		東京大学中国文学研究室	一九六一	勁草書房	028A/Tc46c/Saw	1
中国の名著、その鑑賞と批評		江蘇省立蘇州図書館	一九四〇	静岡県立葵文庫	029. 2A/J46J/Saw	1
江蘇省立蘇州図書館 図書目録		静岡県立葵文庫	一九三四	029. 2A/S194t/Saw	1	
天覧記念図書目録		宮内庁書院部	一九五二	029. 3A/Kc41w/1~3/Saw	3	
和漢図書分類目録 上下 索引		東京大学中国文学研究室	一九六五	東京大学文学部	029. 7A/Tc46t/Saw	1
東京大学文学部中国哲学中国文学研究室蔵書目録 増 書人名目通検 (東)		国文学研究室	一九七六	明治書院	082A/S168s/70/Saw	1
京大文学部研究報告第一		星川清孝	一九七六	明治書院	082A/S168s/71/Saw	1
唐宋八大家文読本 一(新釈漢文大系七〇)		山下龍一	一九七四	集英社	082A/Z3c/3/Saw	1
唐宋八大家文読本 二(新釈漢文大系七一)		高田真治	一九四四	春秋社	120. 4A/Tc28t/L/Saw	1
大学・中庸(新釈漢文大系三)		関儀一郎・関義直	一九六六	関義直	121. 53A/Sc24k/Saw	1
東洋思潮の研究 第一		黒江一郎	一九五三	日向文庫行会	121. 53A/V64k/Saw	1
近世漢学君伝記著作大事典		安井息軒(息軒) 著 黒江一 郎 編註	一九五九	安井息軒先生顕彰会	121. 53A/V64k/Saw	1
安井息軒(日向文庫)		阿部吉雄	一九六五	東京大学出版会	121. 54A/Al2h/Saw	1
日本宋子学と朝鮮		田邊元述	一九四〇	岩波書店	121. 6A/T837c/Saw	1
歴史の現実		塚本哲三 編 林泰輔 解	一九〇一	有朋堂書店	121A/S134s/Saw	1
詩経 書経 易経(漢文叢書)		訂 倉石武四郎・小川環樹 校	一九四二	岩波書店	123. 3A/K185m/2/Saw	1
毛詩抄(詩経)(二)						
華英詩経 The Book of Poetry — Chinese Text with English Translation		James Legge		The Chinese Book Company	123. 3A/L52b/Saw	1
詩経之女性の研究(国学小叢書)		謝晋青	一九三四	商務印書館	123. 3A/X1s/Saw	1
詩経字彙要		徐澄宇	一九三六	中華書局	123. 3A/X1s/Saw	1

左伝人名地名索引	重澤俊郎・佐藤匡彦	一九三五	弘文堂書房	123. 6A/S29s/Saw	1
影印汲古閣本 忠経	(巻)馬藤	一九三六	文求堂書店	123. 7A/Ma1c/Saw	1
大学 中庸 孝経	藤林広超	一九三四	平野書店	123. 8A/F56d/Saw	1
四書 中英対照 The Four Books	James Legge	一九六六	文星書店	123. 8A/L52f/Saw	1
古代中国哲学史	鈴木大拙 著 志村武訳	一九四九	新潮社	124A/S296c/Saw	1
今伝西漢語子遺篇考(国文研究所集刊第十二期)	王仁禄	一九六七	国立台湾師範大学	124A/W37j/Saw	1
林秀一博士存稿	林秀一	一九七四	林秀一先生古稀記念出版会	124. 1A/H38h/Saw	1
陽明学の研究(上) 成立編 (一) 展開編	山下龍二	一九七一	現代情報社	125. 5A/Y44y/1~2/Saw	2
中国に於ける世界国家思想 大同思想を中心として	田所義行	一九五〇	昌平堂	125. 6A/K354t/Saw	1
清朝儒学史概説	森本杉雄	一九三〇	文書省	125. 6A/M355s/Saw	1
我が国体及国民性について(思想問題小輯)	西晋一郎	一九三三	文書省	155A/S81m/Saw	1
道教受容の研究	松田智弘	一九八一	人間生徳学談話会	166A/M474d/Saw	1
中国善書の研究	酒井忠夫	一九六〇	弘文堂	166A/Sa29c/Saw	1
神道大意(日本精神叢書)	武田祐吉	一九三六	文部省思想局	171A/K370s/Saw	1
祝詞と国民精神(日本精神叢書)	武田祐吉	一九三七	日本文化協会出版部	176A/T659h/Saw	1
五台山	小野勝年・日比野丈夫	一九四二	座右室刊行会	182. 2A/O676/Saw	1
日本論 日本キリシタンとオランダ	フアン・ハーレン 著 井田清子 訳	一九八二	筑摩書房	198. 2A/H32h/Saw	1
日本書紀と日本精神(日本精神叢書)	武田祐吉	一九三八	教学局	210. 3A/T659h/Saw	1
静岡の歴史と神話 静岡学問所のはなしを中心に	山下太郎	一九八三	吉見書店	215. 4A/Y44s/Saw	1
東洋歴史集成 上巻	桜井時太郎	一九二二	隆文館	220A/S347r/1/Saw	1
青丘史草 第一	末松保和	一九六五	笠井出版印刷社	221A/Su17s/1/Saw	1
青丘史草 第二	末松保和	一九六六	笠井出版印刷社	221A/Su17s/2/Saw	1
増補欧人の支那研究	石田幹之助	一九四九	日本図書	222A/I72b/Saw	1
支那に於ける支那学の現状と動向	長瀬誠	一九三五	東亜研究会	222A/N22s/Saw	1
東亜史論叢	和田清	一九四二	生活社	222. 00A/M12f/Saw	1
支那の歴史と文化(アジア歴史叢書)	矢野仁一・内藤鶴輔	一九四一	日暮書店	222. 01A/V58s/Saw	1
統後漢書 上 中 下(国学基本叢書)	小沼勝衛	一九五八	商務印書館	222. 04A/H28x1~3/Saw	3
漢魏六朝時代(東洋文化史大系 第二巻)	呂思勉	一九三八	誠文堂新光社	222. 04A/K378d/Saw	1
隋唐の盛世(東洋文化史大系 第二巻)	呂思勉	一九六八	誠文堂新光社	222. 04A/K378d/Saw	1
秦漢史	水野清一	一九四四	香港太平書局	222. 04A/M196d/1/Saw	1
雲岡石窟とこの時代(支那歴史地理叢書)	村上知行	一九四二	富山房	222. 04A/M196d/1/Saw	1
北京の歴史	ドーン 著 田中幸一郎 訳補	一九三六	大阪屋号書店	222. 1A/M43p/Saw	1
蒙古史 上巻 下巻(岩波文庫)	ドーン 著 田中幸一郎 訳補	一九三八	岩波書店	222. 6A/D11h/1~2/Saw	2

印度支那の民族と文化 聖徳太子と日本文化(日本精神叢書)	松本信広	一九四二	岩波書店	223A/M6811//Saw	1
中江兆民(アテナ文庫)	花山信勝	一九三六	文部省思想局	288-4A/H28s//Saw	1
天馬行空	小島祐馬	一九四九	弘文堂	289-1A/N316/Saw	1
毛主席語録	塩谷温	一九五六	日本加除出版	289-2A/SH75s//Saw	1
毛主席語録	中国人民解放軍総政治部 編印	一九六七	新華書店	289-2A/M649m//Saw	1
長安・河西回廊(写真集シルクロード 絲綢之路 一)	NHK取材班	一九八一	日本放送出版協会	292A/SH13s/1/Saw	1
長安・河西回廊(写真集シルクロード 絲綢之路 一)	NHK取材班	一九八一	日本放送出版協会	292A/SH13s/1/Saw	1
天山南路(写真集シルクロード 絲綢之路 二)	NHK取材班	一九八一	日本放送出版協会	292A/SH13s/2/Saw	1
天山南路(写真集シルクロード 絲綢之路 二)	NHK取材班	一九八一	日本放送出版協会	292A/SH13s/2/Saw	1
西域南道(写真集シルクロード 絲綢之路 三)	NHK取材班	一九八一	日本放送出版協会	292A/SH13s/3/Saw	1
西域南道(写真集シルクロード 絲綢之路 三)	NHK取材班	一九八一	日本放送出版協会	292A/SH13s/3/Saw	1
ソビエト中央アジア(写真集シルクロード ローマへの道 五)	NHK取材班	一九八四	日本放送出版協会	292A/SH13s/5/Saw	1
コーカサス・シリア・トルコ・ギリシャ・イタリア(写真集シルクロード ローマへの道 六)	NHK取材班	一九八四	日本放送出版協会	292A/SH13s/6/Saw	1
長安から河西回廊(シルクロード 絲綢之路 第一巻)	陳舜臣・NHK取材班	一九八〇	日本放送出版協会	292A/SH89s/1/Saw	1
敦煌・砂漠の大画廊(シルクロード 絲綢之路 第二巻)	井上靖・NHK取材班	一九八〇	日本放送出版協会	292A/SH89s/2/Saw	1
幻の楼蘭・黒水城(シルクロード 絲綢之路 第三巻)	井上靖・岡崎敬・NHK取材班	一九八〇	日本放送出版協会	292A/SH89s/3/Saw	1
流砂の道 西域南道を行く(シルクロード 絲綢之路 第四巻)	井上靖・長澤和俊・NHK取材班	一九八〇	日本放送出版協会	292A/SH89s/4/Saw	1
天山南路の旅 トルファンからタチヤへ(シルクロード 絲綢之路 第五巻)	陳舜臣・NHK取材班	一九八一	日本放送出版協会	292A/SH89s/5/Saw	1
パミールを越えて(パキスタン・インド)(シルクロード ローマへの道 第七巻)	陳舜臣・樋口隆康・NHK取材班	一九八三	日本放送出版協会	292A/SH89s/7/Saw	1
大草原をゆく(ソビエト)(シルクロード ローマへの道 第九巻)	井上靖・樋口隆康・NHK取材班	一九八三	日本放送出版協会	292A/SH89s/9/Saw	1
アジア最深部(ソビエト)(シルクロード ローマへの道 第一〇巻)	井上靖・加藤九祚・NHK取材班	一九八四	日本放送出版協会	292A/SH89s/10/Saw	1
騎馬・隊商の道 コーカサス・シリア・トルコ(シルクロード ローマへの道 第一一巻)	江上波夫・陳舜臣・NHK取材班	一九八四	日本放送出版協会	292A/SH89s/11/Saw	1
すべての道はローマに通ず(イスタンブール・ギリシャ・イタリア)(シルクロード ローマへの道 第一二巻)	井上靖[等]	一九八四	日本放送出版協会	292A/SH89s/12/Saw	1
支那文化の研究	後藤朝太郎	一九二五	富山房	292-2A/G72s//Saw	1
新中国アルバム	後藤朝太郎	一九五八	外文出版社	292-2A/M15s//Saw	1

北平指南	北平民政部	一九一九	北平民政部	292. 21A/832b/Saw	1
開封と杭州(支那歴史地理叢書)	曾我部静雄	一九四〇	富山房	292. 21A/So256/Saw	1
金陵歴代名勝志	(澤) 陳文途	一九三三	翰文書店	292. 22A/C35f/Saw	1
江蘇省郷土志 上冊 下冊	馬士培	一九三三	翰文書店	292. 22A/Ma11f/Saw	1
江蘇六十一県志	殷惟麒	一九三三	商務印書館	292. 22A/M37J.1~2/Saw	2
杭州市指南	張光釗	一九三七	商務印書館	292. 22A/Y71J/Saw	1
金陵瑣事 下巻(国學珍本文庫)	周漫士	一九三五	杭州市指南編輯社	292. 22A/Z3J/Saw	1
思想問題の展望と批判	野末貞次夫	一九三一	中央書店	292. 22A/Z3J/2/Saw	1
幸徳秋水集(改造文庫)	幸徳秋水	一九一九	社会教育会	309A/SI91st/Saw	1
米国上院外交委員会公聴会記録(憲法教育資料)	大東兎三 訳	一九三六	改造社	309. 7A/K094k/Saw	1
通典(一、二、三、四) 国學基本叢書	(澤) 杜松	一九六六	文部省	311A/026s/Saw	1
帝國憲法に就いて(憲法教育資料)	藤澤親雄	一九三六	日本國際問題研究所	319. 5A/B32c/2/Saw	1
文化の問題(日本文化第二十二冊)	長与善郎	一九三三	新興書局	322. 22A/093t.1~4/Saw	4
思想問題と学校教育(思想問題小輯(三))	吉田熊次	一九三三	文部省	323. 13A/f66t/Saw	1
近世中国教育史研究 その文教政策と庶民教育	林友春	一九五八	日本文化協會出版部	361. 5A/N25b/Saw	1
北支に於ける文教の現状	山西省公署教育庁	一九四一	文部省	371. 6A/Y86s/Saw	1
山西省公署教育庁工作報告(中華民國二十七年七月至二十八年底)	興亜院華北連絡部	一九四一	山西省公署教育庁	372. 22A/X1b/Saw	1
漢文一	中等学校教科書株式會社	一九四七	中等学校教科書株式會社	373. 2A/S12st/Saw	1
漢文二	中等学校教科書株式會社	一九四七	中等学校教科書株式會社	373. 9A/C08K/2/Saw	1
漢文三	中等学校教科書株式會社	一九四七	中等学校教科書株式會社	373. 9A/C08K/3/Saw	1
新修高等漢文 三年用	加藤常賢[等]	一九五〇	中等学校教科書株式會社	375. 9A/K086s/3/Saw	1
精選漢文読本 巻三	塩谷温[等]	一九五四	開隆堂出版	375. 9A/S175s/3/Saw	1
支那 支那人(岩波新書)	村上喜一	一九四二	岩波書店	386. 2A/T66s/Saw	1
北京職時記	村上知行	一九四〇	東京書房	386. 2A/M43p/Saw	1
庚申信仰の研究(島嶼篇)(東京大学東洋文化研究所報告)	窪徳忠	一九六九	東京大学東洋文化研究所	387A/Ku11K.2/Saw	1
滄溟 海軍經理学校補修学生第十期	海軍經理学校補修学生第十期文集刊行委員会 企画編集	一九八三	海軍經理学校補修学生第十期文集刊行委員会	397A/Ka21s/Saw	1
東洋天文学史論叢	能田忠亮	一九四三	恒星社	440. 2A/N92c/Saw	1
東洋天文学史研究	新城新藏	一九一八	弘文堂書房	440. 2A/S163t/Saw	1
中国古曆新疑	章鴻釗	一九五八	科学出版社	449A/Z2c/Saw	1
双梅景園叢書	(澤) 葉徳輝 編輯	一九一一	用長沙葉氏部園刊本景印	491. 35A/T66s/Saw	1
絵図攷註 戲叢 第一集至第三集	梨園開智社 編輯	一九一八	中華圖書館	722. 2A/L75h/1~3/Saw	3
芸林名著叢刊	朱劍芒 輯	一九三五	世界書局	728. 22A/Z3V/Saw	1

新選 支那時文読本	神谷衡平・北浦藤郎	一九三六	同文社	827A/Kc39s//Saw	1
新選 支那時文読本 註解	神谷衡平・北浦藤郎	一九一	同文社	827A/Kc39s//Saw	1
支那時文基本教科書	神谷衡平	一九三六	文求堂書店	827A/Kc39s//Saw	1
倉石中国語教本 卷一	倉石武四郎	一九三八	弘文堂書房	827A/Kc52k/1/Saw	1
支那語読本 卷一	倉石武四郎	一九三八	弘文堂書房	827A/Kc52s/1/Saw	1
面子問題(註解中国叢書)	老舍 著、太田辰夫・鳥居久靖 訳註	一九五五	又新社	827A/L29m//Saw	1
急就篇総訳	宮島大八(詠士)	一九四〇	善隣書院	827A/M17Rk//Saw	1
官話急就篇詳訳	宮島大八(詠士)	一九一七	文求堂	827A/M17Rk//Saw	1
新編中国文化読本	橋本彦 訳述	一九五四	東京開成館	827A/021s//Saw	1
小王子	聖・厄佐培里 著、許碧端 訳、中野達 編	一九八三	駿河台出版社	827A/Sa22x//Saw	1
古文読本	田中慶太郎	一九三六	文求堂書店	827A/Tc84k//Saw	1
改版現代華語新編	王化・王之淳	一九五四	東京開成館	827A/W37x//Saw	1
官話急就篇	宮島大八(詠士) 著、張廷彦 校閲	一九一	善隣書院	827A/Z3Rk//Saw	1
支那語の会話	張源祥	一九四一	象山閣	827A/Z3s//Saw	1
上代日本文学と中国文学 出典論を中心とする比較文学的考察 上 中 下	小島憲之	一九六二	福書房	910.23A/Kc39j/1~3/Saw	3
近世日本に於ける支那俗語文学史	石崎又造	一九六五	弘文堂書房	910.25N/184k//Saw	1
俳趣味の発達	麻生磯次	一九四三	東京堂	911.3A/A33N//Saw	1
古代歌謡と儀礼の研究	土橋寛	一九四五	岩波書店	911.6A/T52Rk//Saw	1
十訓抄と道徳思想(日本精神叢書)	藤岡維平	一九五六	文部省思想局	913.47A/T65j//Saw	1
古典との対話	藤生磯次	一九六六	明治書院	914.6A/A33N//Saw	1
芸文おとり草	奥野信太郎	一九五八	春秋社	914.6A/066g//Saw	1
中国への郷愁(河出文庫)	吉川幸次郎	一九五六	河出書房	914.6A/T89c//Saw	1
奥の細道講読	麻生磯次	一九六一	明治書院	915.5A/A33N//Saw	1
微結 喜寿詩選	塩谷温	一九六二	開隆堂出版	919A/S17Dc//Saw	1
喜寿詩選	塩谷温 述	一九五五	大日本雄弁会	920.1A/S17Dc//Saw	1
支那文学概論講話	塩谷温	一九四二	岩波書店	920.2A/A33s//Saw	1
日本文学と外来思潮との交渉(三)支那文学(岩波講座 日本文学)	青木正兒	一九三二	富山房	920.2A/Kc39s//Saw	1
支那文学史	古城貞吉	一九〇六	弘道館	920.2A/S17Dc//Saw	1
中国小説の研究	塩谷温	一九四九	弘道館	920.2A/S17Dc//Saw	1
中国小説の研究	塩谷温	一九四九	弘文堂	920.2A/Y39c//Saw	1
中国文学入門(アテネ文庫)	吉川幸次郎	一九五三	弘文堂	920.2A/Y39c//Saw	1

中国中世文学研究 南齐永明時代を中心として 現代支那の文学（東亜研究講座）	網祐次	一九六〇	新樹社	920.24A/445c//Saw	1
中国歴史詩選	池田孝	一九三五	東亜研究会	920.27A/132g//Saw	1
国語註解 詩経 上、下	中国學術研究所 江藤香 註解	一九五〇	昌平堂	921A/C22c//Saw	1
妻婦集 唐詩の白話改寫	倪海曙 著 王叔暉 画	一九三四	通益書局	921.3A/J46s/1-2/Saw	2
楽府（中国古典新書）	澤口剛雄	一九五七	明徳出版社	921.4A/N71q//Saw	1
楽歌（羽林郎）の成立について（学習院大学文学部研究年報七技刷）	澤口剛雄	一九六〇	明徳出版社	921.4A/S493g//Saw	1
唐宋詩の鑑賞	澤口剛雄	一九六〇	学習院大学文学部	921.4A/S493g//Saw	1
宋詩の解釈と鑑賞 第一輯（附 正誤表）	澤口剛雄	一九六五	福村出版	921.4A/S493t//Saw	1
宋詩の解釈と鑑賞 第二輯	澤口剛雄	一九六五	澤口剛雄	921.5A/S493s//Saw	1
宋詩の解釈と鑑賞 第一輯	澤口剛雄	一九六五	澤口剛雄	921.5A/S493s//Saw	1
宋詩の解釈と鑑賞 第二輯	澤口剛雄	一九六五	澤口剛雄	921.5A/S493s//Saw	1
新校九卷本陽春白雪	（元）楊朝英 編 隋樹森 校訂	一九五七	中華書局	921.5A/Y57k//Saw	1
負苞堂集	（明）臧懋循	一九五八	古典文学出版社	921.5A/Z14f//Saw	1
奉天が生んだ世界的大詩篇 乾隆御製「盛京賦」に就いて（観光叢書）	衛藤利夫	一九三九	満鉄鉄道総局營業局旅客課	921.6A/E78k//Saw	1
從延安到北京	柯仲平	一九五二	人民文学出版社	921.7A/Kel1c//Saw	1
中国戯曲概論	吳梅	一九二六	大東書局	922A/W96z//Saw	1
川劇喜劇集 上巻	中国戯劇出版社編集部	一九六一	中国戯劇出版社	922A/Z3c/1/Saw	1
明代劇作家研究	八木澤元	一九五九	講談社	922.5A/Y16w//Saw	1
緑窓新話	（宋）皇都風月主人 著 周夷 校補	一九五七	古典文学出版社	923.5A/H81L//Saw	1
絵物語 金瓶梅 上巻	（明）笑笑生 著 高澤圭一 画	一九四八	鏡書房	923.5A/X1k/1/Saw	1
註解 支那短篇小説萃選	神谷衡平	一九二六	文求堂書店	923.6A/K439s//Saw	1
一九六〇年短篇小説欣賞	杜鵬程「等」著 茅盾 編・講	一九六一	中国青年出版社	923.7A/D33y//Saw	1
孔乙己（中国文化叢書）	魯迅 著 倉石武四郎・実 藤恵秀 監修	一九五四	播磨書房	923.7A/L97k//Saw	1
呐喊（鳥合叢書）	魯迅	一九二六	北新書局	923.7A/L97n//Saw	1
五四散文選講	錢公俠・施珠	一九三九	中国青年出版社	924A/B32w//Saw	1
小品文（二）（中国新文学叢刊）			啓明書局	924A/111x/2/Saw	1

	明清笑話四種							
	李開先集 上冊 中冊 下冊	明) 楮南星「等」	李開先	一九五八	人民文學出版社	927A/Z3m//Saw		1
	大安 第一〇卷 第一〇号	明) 李開先	大安院輔仁會	一九五九	中華書局	928.5A/L61/L1~3/Saw		3
	輔仁會雜誌 第一八九号	學習院輔仁會	學習院輔仁會	一九六四	大安	020A/n1189//P-Saw		1
	丁酉倫理會演講演集 第五〇七輯	丁酉倫理會	丁酉倫理會	一九六六	學習院輔仁會	051A/n547//P-Saw		1
	原稿・書籍・その他資料			一九四五	大日本出版	130A/n1188//P-Saw		1
【レコード盤】	越劇 打金枝	范瑞娟・呂瑞英・張桂鳳・陳蘭芳 演唱，上海越劇院樂隊 伴奏		一九五一	中國唱片社	PV767A/F14d//Saw		1
【レコード盤】	心声歌選(第一卷)	沛人 指揮，牧童心 編曲，Lucy Trio 合唱，環球唱片音樂隊 伴奏		一九六三	環球唱片	PV767A/L36x//Saw		1
【レコード盤】	粵劇 閩漢卿	馮師會・紅線女 演唱，東粵劇院樂隊 伴奏		一九五一	中國唱片社	PV767A/Ma1lg//Saw		1
【レコード盤】	吉劇 搬窯	隋鼎盛・焦村方・劉中唱，吉林省吉劇團樂隊 伴奏		一九五一	中國唱片社	PV767A/Su51b//Saw		1
【レコード盤】	越劇 紅樓夢	徐玉蘭・王文娟・孟莉英 演唱，上海越劇院樂隊 伴奏		一九五一	中國唱片社	PV767A/W37h//Saw		1
【レコード盤】	彈詞開篇 鶯鶯操琴	徐雲志 演唱，王鷹 伴奏		一九六一	中國唱片社	PV767A/X1y//Saw		1
【レコード盤】	音樂舞蹈史詩 東方紅(選曲)	音樂舞蹈史詩「東方紅」合唱隊 演唱，音樂舞蹈史詩「東方紅」樂隊 伴奏，音樂舞蹈史詩「東方紅」指揮組 指揮		一九六五	中國唱片社	PV767A/Y71d/1-2~3-4//Saw		2
【レコード盤】	京劇 楊門女將(一)(二)(三)	中國京劇院四團 演唱		一九六一	中國唱片社	PV767A/Z3y/1~3/Saw		3
【レコード盤】	中國民謡舞曲第一集	谷口均 指導，丹生健夫 演奏		一九五二	King Onkyo	PV767A/Z3z//Saw		1
【レコード盤】	拉丁化新文字中國語課本(一)(二)(三)	倉石武四郎 編，曹慶稀 曹慶頤 吳宗遠 田英英		一九一一	Nippon Columbia	PRS20A/Ku52L/1-2~3-4//Saw		2
	秦始皇陵兵马俑博物館レリーフ拓本							1
	少林禪寺別山和尚梅花図拓本(龍門石窟留念品の封筒)							1
	乾隆御製瀛寰曉月碑拓本(碑陽一枚・碑陰一枚)							1
	西安碑林玄奘法師像拓本							1

草庵雅集		塩谷温「等」撰・書、澤口剛雄 輯		澤資三五	1
瑠璃殿宗文齋書局領収書(詩経正解・毛詩異文箋)				澤資三六	1
澤口剛雄名刺(背面に辛島氏宛メモ)				澤資三七	1
張席元名刺				澤資三八	1
大久保新三郎名刺				澤資三九	1
書簡草稿(澤口剛雄から塩谷温宛)				澤資四〇	1
駒澤大学入学案内(昭和十三年度)				澤資四一	1
静岡県立中央図書館蔵書写真(春秋公羊伝・群書治要・新刊趙松雪集・題詞南詩・宋版韓昌黎全集・古今歴代標題註釈十九史略通攷・西陽雜俎)メモ(中国語会話文)				澤資四二	1
書簡(澤口剛雄宛)				澤資四三	1
書簡(服部宇之吉から澤口剛雄宛二通、額入り)				澤資四四	1
はがき(林博太郎から澤口剛雄宛)				澤資四五	1
【刺繍画】百子図(額入り)				澤資四六	1
【附】澤口剛雄氏著書				澤資四七	1
Asphyxia: the physio-pathology	Atsiko Sawaguchi, Toshiko Sawaguchi	1901	Toyo - Shoten	491.33A/Sa93a//Saw	1
乳幼児突然死の国際標準化解剖マニュアル	Henry F. Krous 著 仁志田博司・澤口彰子 監修、澤口彰子訳	1997	東洋書店	493.9V/Kr7n//Saw	1
Sudden infant death syndrome:From pathological prospects	Toshiko Sawaguchi	1914	Springer	493.9V/Sa93s//Saw	1
法医組織病理学	Kerner, Jansson 著 澤口彰子 訳	1911	丸善出版	498.9A/J23n//Saw	1
窒息その病態生理	澤口彰子	1917	福村出版	498.9A/Sa93c//Saw	1
法医学と看護	澤口彰子	1908	鹿島出版会	498.9A/Sa93h//Saw	1
臨床のための法医学	澤口彰子「等」	1910	朝倉書店	498.9V/Sa93r//Saw	1
【附】購入資料					
香語露珠	岩本勝俊 著、澤口剛雄解説	昭和五三年	曹洞宗大本山総持寺	188.8V/194k//Saw	1

(石原遼平)

澤口剛雄氏年譜

西暦	和暦	年齢	月	日	事
一九〇二年	明治三五年	〇歳	一〇月	一六日	父、講義題目・口頭発表、著作など
一九二一年	大正一〇年	一八歳	三月	七日	父順一郎、母カネの間に生まれる。祖父元長は通塾で蘭医を学び、維新後に新潟で開業した医者、祖母梅（戸籍名ミヨシ）は村松藩儒青木青城の二女という家系であった。
			四月		埼玉県立浦和中学校卒業。
					浦和高等学校高等科（文科甲類）入学。浦和高等学校在学中は学友会の理事、部の委員長、その他体育や哲学研究会など多岐に活躍。
				三〇日	父順一郎逝去。
一九三三年頃	大正二二年	二〇歳			曹洞宗永喜山正覚寺（埼玉県川口市）の住職となる。
一九三五年	大正一四年	二二歳	三月	一五日	浦和高等学校高等科（文科甲類）卒業。
			四月		東京帝国大学文学部支那文学科入学。
一九二六年	大正一五年／昭和元年	二四歳	一〇月	三〇日	『山海経図』（澤寛一）の抄写が完了する。
一九二七年	昭和二年	二五歳	四月	一	本郷文求堂にて『桃花扇』（澤集五五）を購入。
			一二月	五日	本郷文求堂にて卒業論文執筆に必要な『漢書補注』（澤史二）を購入。東京帝国大学の研究室において支那哲文学生会があり、和田、河井、幸島氏が講読を行い、澤口氏は詩吟を為した。
一九二八年	昭和三年		一月	一七日	本郷齊藤書店にて『拙堂文話』（澤準二九）、「續文話」（澤準三〇）を購入。
			三月	三〇日	東京帝国大学文学部支那文学科卒業。
			四月	三〇日	東京帝国大学大学院入学。（一年間在学）
			五月	一	塩谷温氏私設の菁莪書院でアシスタントとなり、元曲選の訳業にあたる。（一ヶ月ほどで辞任）
			五月	一	開成中学の講師となる。（阿部吉雄氏が開成中学から上智大学に移ったため、服部宇之吉氏の推薦で週四日勤務）
			六月	四日	張作霖爆殺事件が起き、『張大元帥哀輓錄』（澤史六七）が出版される。
			二三日	二三日	師範学校中学校高等女学校国語科漢文科教員免許状受領。
一九二九年	昭和四年	二六歳	四月	二日	【論文】「笹篠の一考察」「支那哲文雑誌」一
					東京府立第六中学校教諭（七級俸給与）となる。（塩谷温氏の推薦）
					妻 雅子（つねこ）と結婚する。
一九三〇年	昭和五年	二七歳			東京開成中学校で非常勤講師として「日本外史」を講義。
			六月	二〇日	高等学校高等科漢文科教員免許状受領。
			夏		朝鮮半島および中国を旅行する。
			八月	八月？	「昭和五年北支漫遊紀念品」として『清史列傳』（澤史二五）を購入。
			三月	三一日	北京で『新校注古本西廂記』（澤集四九）を購入。
			四月	一五日	静岡高等学校教授、高等官七等となる（辞令は浜口雄幸宣。一〇級俸下賜。
一九三一年	昭和六年	二八歳	九月	一八日	從七位に叙せられる（留内倉）。
					満洲事変が勃発する。

一九三三年	昭和七年	三〇歳	一月	二五日	九級俸下賜。
一九三三年	昭和八年		三月		満洲国成立。
一九三五年	昭和一〇年	三二歳	四月	一日	静岡高等学校文甲一年のクラス主任となる。(二年間)。
			五月	一日	高等官六等に昇進。
			五月	五日	正七位に叙せられる。(宮内省)。
			四月	一日	静岡高等学校文丙一年のクラス主任となる。
			九月	二日	高等官五等に昇進。
		三三歳	二月	一日	従六位に叙せられる。(宮内省)。
			二月	一日	松坂屋百貨店の古典展覧会で『讀書餘適・睡餘漫稿』(澤連二二)を購入。
			四月	一日	静岡高等学校理乙一年のクラス主任となる。
			六月	三〇日	八級俸下賜。
			八月	一日	「我国精神文化ニ及ホセル上代支那文学思潮ノ研究」のため、文部省より精神科学研究奨励金(四百円)を支給される。
			七月	七日	静岡高等学校文乙一年のクラス主任となる。(三年間)。
			七月	二〇日	虚構稿事件が起き、日中戦争が始まる。
			八月	二八日	静岡において三女、澤口影子出生。(澤口影子氏は、久松会会員、東京女子医科大学副学長歴任、法務大臣賞受賞)鑑定医として刑事司法の適切な運用に貢献。警視総監感謝状(法医鑑定に従事し、多くの事件解決への貢献)。医師(医学博士)。
			八月	二六日	「我国精神文化ニ及ホセル上代支那文学思潮ノ研究」のため、文部省より精神科学研究奨励金(三百二十四円)を支給される。
			仲秋		内地留学で東京帝国大学に通う。
			二月	一日	塩谷温氏および同学多数とともに埼玉県川口市の澤口氏の自宅で秋月を賞し、「柏梁聯句」が作られる。(これらの詩は私製の句集「草庵雅集」(澤資三五)に収められている)。
			二月	一日	高等官四等に昇進。
			二月	五日	正六位に叙せられる。(宮内省)。
			春		静岡高校十三文丙会の中曾根康弘氏ら五人の教え子の送別宴に参加する。寄せ書きが作られる。
			六月	一日	塩谷温氏より『國譯元曲選 楚昭公疎者下船雜劇』(澤集六八)を贈られる。
			七月	四日	『韓非子集解』(澤子一〇)を入手。
			七月	四日	七級俸下賜。
			四月		塩谷温氏停年退官。
			四月		文部省在外研究員、外務省文化事業部在支特別研究員(題目は「清朝詩經ノ研究主トシテ音韻學的研究」となり北京二年間留学(補給金額年額二四〇〇円二ヶ年間)、神戸港より出発。詩經韻連の蔵書の多くはこの留学中に瑠璃廠などで購入されたと考えられる。澤口文庫には『詩經正解』(澤經二一)・『毛詩異文箋』(澤叢四)を瑠璃廠で購入した際の領收書(澤資二八)が収蔵されている)。
			四月	二九日	北京に到着し、東城大雅玉胡同四九号に居住する。その後北京西城二龍路北口貴門閣八号に居住。
一九四〇年	昭和十五年	三七歳			
一九三八年	昭和三年	三五歳			
一九三九年	昭和四年	三六歳			

一九四一年	昭和十六年	三九歳	二月	一日	北京にて『詩古微』(漫録三六)を購入。 北京郊外の燕山・盆山・九龍山にて日本軍が掃蕩作戦を行う。
一九四二年	昭和十七年	四〇歳	三月	末	真珠湾攻撃が行われ、太平洋戦争が始まる。 帰国し、静岡高等学校に復任。静岡高等学校二十文二の学級主任となり、漢文・東洋史を担当。
一九四三年	昭和十八年	四一歳	四月	一日	静岡高等学校文二一年のクラス主任となる(三年間)。 農地改良の工事に静高生が従事した際の村民のもてなしを澤口氏が「余徳」と称した。それがきっかけとなり、静高文乙生から「余徳先生」と呼ばれるようになる。
一九四四年	昭和十九年	四二歳	五月	一日	学徒動員により文科系学生の徴兵猶予が廃止され、静岡高等学校の生徒も徴兵される。 熊本高等工業学校が熊本工業専門学校と改称。
一九四五年	昭和二十年	四三歳	七月	一日	熊本工業専門学校校長大森偉一郎から文部大臣子爵岡部長景あてに澤口剛雄教授兼生徒主事採用の上申が為される。 理由は決戦非常措置要項に基づく学徒動員等諸般の訓育事務要員の不足のため。
一九四六年	昭和二十一年	四四歳	八月	一日	文部省の係官の依頼で熊本工業専門学校教授兼生徒主事に転任。高等官三等、六級俸下賜。 満州国政府交通部より土木技術員委託養成講師を囑託される。担当科目は公民。手当は月に二五円。
一九四七年	昭和二十二年	四五歳	九月	一日	日本がポツダム宣言を受諾し、終戦。 熊本工業専門学校の松本唯一校長と同校の澤口学生課長、本島一郎五高校長の間で、熊本に総合大学を作らねばならないという話が出る。
一九四八年	昭和二十三年	四六歳	十月	一日	兼官の熊本工業専門学校生徒主事を免官される。 正五位に叙される(宮内省)。
			十一月	一日	九州地区中学校集団教員適格審査委員長より公職追放にあたらぬ認定を受ける。 学習院学制および女子学習院に関する官制が廃止され、学習院が財団法人学習院による私立学校となる。
			十二月	一日	東京で「中文学会」が発足する。 内閣総理大臣片山哲宛てに文部教官(熊本工業専門学校教授)の「退官願」が提出される。理由は「一身上の都合」。
			一月	一日	正覚寺が格地寺院に昇格する。 「中文学会会員名簿」(牛島徳次「中文学会」覚え書き)所収に名がみえる。会計委員を担当。
			二月	一日	兼任簡易裁判所判事に任じられる。 本官の文部教官(熊本工業専門学校教授)を免官される。(理由は「一身上の都合」により家族を郷里に残し単身遠隔の地に勤務し得ない事情があり退官已むを得ないものと認める。本校赴任以来適当なる住宅に恵まれません。)同時に「各應職員危篤又ハ退官ノ際ニ於ケル任用等ノ特例」により、一級官に昇除される。

一九五四年	昭和二十九年	五一歳	四月	—	学習院大学教授として「中国文学講読（韓非子）」、「中国文学講義（文選）」、「中国文学史」、「中国文学演習（元曲）」を開講。
一九五五年	昭和三十〇年	五二歳	五月	二三日	【報告要旨】「歌謡より観たる漢の庶民生活」『東京支那学会報大会臨時号 昭和二十九年度』
			四月	—	学習院大学教授として学部で「中国文学講読（漢書）」、大学院で「中国文学研究（詩経・国風）」を開講。
			六月	—	澤口剛雄氏が中心となり中国語学会関東支部大会が開催される。
			九月	三〇日	学習院大学一般教育委員会の下部組織として外国語委員会が設置され、中国語担当の委員を委嘱される。
		五三歳	十一月	—	【論文】「新声楽曲家李延年と楽府」『研究年報（学習院大学文学部）』一
			三月	—	【論文】「西域音楽による漢楽府の生動」『研究年報（学習院大学文学部）』四
			四月	—	学習院大学教授として学部で「中国文学講読（春秋左伝）」、「中国文学史」、「中国文学演習（資治通鑑）」、大学院で「中国文学演習（詩経注疏）」を開講。
			七月	孟蘭盆	川口市曹洞宗圓通寺住職小泉氏の示寂に伴い、小泉氏の蔵書であった『日本外史』「暹準」〇の遺贈を受ける。
			十一月	—	【論文】「青年の患いと仏教的救済」『大法論』二二（一一）
			二月	二九日	竹馬の友である河原順一氏より「和陶詩」（薄準二四）を贈られる。
一九五七年	昭和三二年	五四歳	四月	—	学習院大学文学部国文学専攻が国文学科に改組される。
			四月	—	学習院大学教授として「中国文学史」、「中国文学研究（元人雜劇選）」、「中国文学講読（唐詩・唐小説）」を開講、短期大学教授として「中国文学（中国楽府・小説）」を開講。
			五月	—	学習院大学総合研究室の第二回研究会において「古典研究におけるオリジナリティにふれて 漢の武帝と新文学」という題目で報告。
		五五歳	六月	—	【概説】「楽府」（竹田復・倉石武四郎編『中国文学史の問題点』中央公論社）
			二月	—	養子澤口重徳と三女澤口彰子が婚姻届出、澤口重徳氏は、澤口剛雄・雅子夫妻の養子。海軍経理学校を経て学習院旧制高等科理科恩賜銀時計拝授首席卒業。東京大学医学部卒業。筑波大学副学長を歴任。曹洞宗正覚寺第二七世、龍谷寺第五世住職、医師、医学博士）
一九五八年	昭和三三年		四月	—	学習院大学人文研究室が総合研究室と改称され、総合研究室教授となる。
			四月	—	学習院大学教授として大学院で「中国文学研究（元人雜劇選）」を開講。
			四月	—	学習院大学一般教育部委員会人文科学系列委員を委嘱される。
		五六歳	三月	一月	【論文】「笠篋および鼓吹、横吹考」『研究年報（学習院大学文学部）』五
			四月	—	学習院大学教授として大学院で「中国文学研究（元人雜劇選）」を開講。
			五月	三日	内孫澤口聡子出生。（澤口聡子氏は、徳枝会会員、厚生労働省国立保健医療科学院統括研究官、昭和大学医学部客員教授、文部科学大臣表彰「科学技術賞」、医師、医学博士、法学士）
			三月	—	【論文】「漢帝海昏侯事蹟考」『漢楽府研究の「資料」』『研究年報（学習院大学文学部）』六
一九六〇年	昭和三五年	五七歳	四月	—	学習院大学教授として大学院で「中国文学研究（元人雜劇選）」を開講。
			三月	—	【論文】「業歌」羽林郎の成立について、『研究年報（学習院大学文学部）』七
一九六一年	昭和三十六年	五八歳	四月	—	史学科創設に伴い、総合研究室から国文学科に異動。
			四月	—	学習院大学教授として大学院で「中国文学研究（元人雜劇選）」を開講。

						六月 四日	宇野・塩谷先生を囲む会を開く。
						一月 一日	正覚寺で養子・澤口重徳氏を得度。
一九六二年	昭和三七年	五九歳				四月 九日	『目録書譜』(OZU, Akiyoshi/Saw)を伊賀上野にて購入。
						四月 三日	学習院大学教授として学部で「中国文学演習(論語集註)」,「中国文学演習(漢魏六朝樂府)」,「中国文学研究(元人雜劇選)」を開講。
						六月 三日	塩谷温氏逝去。
						九月 二五日	真宗大谷派本教寺(新潟市酒屋町)に澤口家之墓碑を建立する。碑文を起草し、揮毫する。
一九六三年	昭和三八年	六〇歳				三月 一日	『回想』「元曲選の訳業」「斯文」三六
						四月 一日	学習院大学教授として「中国文学演習(論語)」、「中国文学演習(明代の小説)」を開講。
						五月 一日	『概説』「買語」(東京大学中国哲学研究室編「宇野哲人博士米寿記念論集 中国の思想家」(上) 勁草書房)
						九月 一日	昭和十二年観月会の際に詠まれた塩谷温氏の句に自らの句を書き加え、句集『草庵雅集』(選賢三三三)を為す。
一九六四年	昭和三九年	六一歳				四月 一日	学習院大学教授として学部で「中国文学演習(論語集註)」,「大学院で「中国文学研究(古楽府と新楽府)」を開講。
						四月 二日	『論文』北越の儒者青木青城の人物事蹟 附友弘安、弟海崎「斯文」四一
一九六五年	昭和四〇年	六二歳				二月 二日	『著書』平柳藏人の事蹟記補「旧埼玉県立浦和図書館蔵複製」。所収の「平柳藏人居館址の碑文」は平柳藏人居館跡(埼玉県川口市)に立つ「藏人の碑」に刻まれている。
						二月 一日	『論文』漢代初期における思想と文学「研究年報(学習院大学文学部)」一一
						四月 一日	学習院大学教授として学部で「中国文学演習(論語集註)」,「大学院で「中国文学研究(古楽府と新楽府)」を開講。
						五月 一日	正覚寺に正覚寺縁起碑を建立する。碑文は澤口剛雄氏撰並書。
						五月 一〇日	『著書』「宋詩の解釈と鑑賞 第一輯」学習院大学国文学研究室
一九六六年	昭和四一年	六三歳				四月 一日	『論文』田家を詠じた宋詩三篇「斯文」四四
						四月 一日	学習院大学教授として学部で「中国文学演習(元代文学)」,「大学院で「国文学特殊研究(魏晋樂府)」を開講。
一九六七年	昭和四二年	六四歳				九月 一日	『論文』漢の楽府における神仙道家的思想「東方宗教」二七
						四月 一日	『論文』「漢魏楽府の声調・音色に関する一考察」研究年報(学習院大学文学部)」一三
一九六八年	昭和四三年	六五歳				四月 一日	学習院大学教授として学部で「中国文学演習(中国歴代詩選)」,「大学院で「国文学特殊研究(元人雜劇)」を開講。
						四月 一日	学習院大学教授として学部で「中国文学演習(歴代中国詩選)」,「大学院で「国文学特殊研究(元人雜劇)」を開講。
一九六九年	昭和四四年	六六歳				二月 一日	『著書』「唐宋詩の鑑賞」福村出版
						二月 一日	『論文』「漢魏楽府の表現詩形考」研究年報(学習院大学文学部)」一五
						四月 一日	学習院大学教授として学部で「中国文学演習(中国歴代詩選)」,「大学院で「国文学特殊研究(元人雜劇)」を開講。
						四月 一日	短期大学で「中国文学Ⅱ(唐宋文学)」を開講。
						一〇月 一日	『著書』「楽府」(中国古典新書) 明德出版社
一九七〇年	昭和四五年	六七歳				四月 一日	『今伝西漢諸子遺籍考』(TZA/WJ/Saw)を購入する。
						四月 一日	学習院大学教授として学部で「中国文学特殊研究」,「中国文学」,「大学院で「中国文学特殊研究」を開講。
一九七一年	昭和四六年	六八歳				三月 一日	『論文』漢魏楽府の伝承についての「考察」研究年報(学習院大学文学部)」一七
						四月 一日	学習院大学教授として学部で「中国文学(唐宋詩)」,「中国文学(新楽府)」,「大学院・学部共通で「中国文学特殊研究(元人雜劇)」を開講。

一九七二年	昭和四十七年	六九歳	三月	―	【論文】「漢魏梁府の伝承についての考察 承前」『研究年報（学習院大学文学部）』一八 学習院大学教授として学部で「中国文学（魏晉文学）」、「中国文学（唐宋詩）」、大学院・学部共通で「中国文学特殊研究（元人雜劇）」を講読。
		七〇歳	四月	―	静岡高等学校同窓会主催の足立・中曾根岡大臣就任祝賀会に参加し、七言絶句「慶賀中曾根康弘大臣就任」(『東京静岡同窓会報』第一六号所載)を朗読す。
		七〇歳	一月	二五日	【論文】「魏晉の楽歌について」(鳥居久靖教授華甲記念会編『中国の言語と文学 鳥居久靖先生華甲記念論集』鳥居久靖教授華甲記念会)
			二月	―	宇野哲人邸を訪問し、宇野氏から「行百里者九十為半」という書を贈られる。
			三月	三一日	【論文】「漢魏梁府の伝承についての考察 承前」『研究年報（学習院大学文学部）』一九
一九七三年	昭和四八年				【論文】「漢魏梁府の伝承についての考察 承前」『研究年報（学習院大学文学部）』一九
			四月	―	学習院大学教授を定年により退職する。同大学名誉教授となる。
			五月	―	大学の一年後輩の親友である八戸工業大学初代学長小和田武紀氏から来任を希望され、八戸工業大学工学部・一般教育学部専任教授となる。一般教育学部長となる。
			五月	一八日	八戸市民大学講座で講演する。題目は「李白と杜甫」
			一月	―	【論文】「漢魏梁府における老荘道家の思想 上」『東方宗教』四二
			一月	二九日	【講演録】「李白と杜甫」(『伝統と未来 八戸市民大学講座講演集一九七三』八戸市教育委員会)
一九七四年	昭和四九年	七一歳	四月	―	勲二等に叙せられ、瑞玉章を受ける。
			五月	二五日	静岡高校十五文之会に参加し、叙勲を祝われる。
			五月	二七日	静岡高校十三文丙談交会に参加、叙勲を祝われる。
			六月	六日	【論文】「漢魏梁府における老荘道家の思想 下」『東方宗教』四四
一九七五年	昭和五〇年	七二歳	一月	―	駒澤大学、鶴見大学に出講。
			―	―	大本山総持寺(曹洞宗)の岩本真主より詩偈の整理を依頼され、毎週土曜午前中に本山編集室に向向く。
			―	―	毎週月曜日夜に大本山総持寺(曹洞宗)において大学卒業後一年間そこで修行する者に向けて講義。
一九七七年	昭和五二年	七四歳	―	―	八戸工業大学客員教授をつとめる。駒澤大学大学院と鶴見大学に出講する。
			一月	―	【解説】岩本勝俊(総持寺独住第一九世絶海勝俊)著「香語露霖」曹洞宗大本山総持寺
			―	―	八戸工業大学客員教授、他一つの大学で講師をつとめる。
一九七九年	昭和五四年	七六歳	―	―	静岡高校同窓会報「龍爪」第三号に喜寿祝いを感謝して七言絶句を寄せる。
			八月	―	樓船に乗り、湖航拉引流、尤願七絶」を詠む。
			三月	―	中国冶金部訪日代表团が杜康酒とともに亀甲に甲骨文で刻まれた欧陽可強作「杜康酒贈田中角栄詩」を田中角栄氏に贈る。澤口剛雄氏はこの詩を吟じて録音し、日本中に広めた。
一九八〇年	昭和五五年	七七歳	一月	―	傘寿記念に書庫を建造
			一月	八日	正覚寺開山四百年遠忌等記念会(澤口剛雄住職在職六十年祝賀)が開かれる。
一九八二年	昭和五七年	七九歳	―	―	
一九八三年	昭和五八年	八〇歳	―	―	
一九八四年	昭和五九年	八一歳	―	―	
一九八五年	昭和六〇年	八二歳	四月	二二日	愛知大学文学部講師をつとめる。 琳琅閣書店にて『續古文辭類纂』(澤集二四)を購入。

一九八六年	昭和六一年	八三歳	七月	―	【回想】「座談会「先学を語る」」―塩谷・温博士「『東方学』七二。(出席)北浦藤郎・澤口剛雄・松井武男・徳川慶光・塩谷相・馬越泰一・辛島昇・石田一郎(紙上参加)宇野精一
一九八八年	昭和六三年	八五歳	九月	―	【講経】「講経 女(なんじ)・周南・召南を為(まな)びたるか」【斯文】九六
一九八九年	平成元年	八六歳	九月	二〇日	【回想】「相見心通」【龍爪】五〇
一九九一年	平成三年	八八歳	―	―	愛知大学に出講。老人ホーム「サクラビヤ成城」で漢文学の教養講座を開講。
			年初	―	軽い肺炎を患う。
			三月	―	愛知大学講師を退任する。
			四月	二一日	神田一ツ橋学士会館で静岡高校乙徽(九理乙)会に参加する。
			七月	二二日	日本工業クラブで静岡高校十五文乙会に参加する。
		八九歳	二五日	二五日	原宿東郷記念館内水交園で静岡高校十一文甲クラス会が行われる。
			二一月	五日	静岡高校十一文甲生より米寿祝いの置き時計を贈られ、「サクラビヤ成城」にて米寿が祝われる。贈られた置き時計に謝意を表して七言絶句を詠む(「龍爪」第五三号所載)。
			―	―	妻とともにモンゴルを旅行する。
一九九二年	平成四年		九月	二七日	静岡タワーミナルホテルにおいて、静岡高校七〇周年記念大会に参加する。
			一〇月	一五日	静岡高校十一文甲クラス会に参加。卒寿記念論集の作成が計画される。
		九〇歳	一〇月	一六日	八戸工業大学創立二〇周年記念式典に参加し、七言律詩を詠む(「白薇その純」)。
			二一月	一五日	卒寿祝賀会が開かれる。
			四月	―	日比谷糖業会館で静岡高校談文会(十三文丙)・相信会(三年間在寮者)合同クラス会に参加する。
一九九三年	平成五年		―	―	【業報】「記念大会」に参列して(「白薇その純」)
			三月	―	真宗大谷派本敬寺(新潟市酒屋町)に祖父・澤口元長の墓誌銘を建立する。碑文は澤口剛雄氏撰並書。
一九九四年	平成六年	九一歳	―	―	東京女子医科大学病院に入院する。
一九九五年	平成七年	九三歳	一〇月	一九日	渋谷水交会で静岡高校十一文甲会に参加する。
			一〇月	二一日	示寂。戒名正覚寺二十六世大和尚。墓所は正覚寺。
一九九八年	平成一〇年		―	―	【著書】遠藤哲夫共著『唐宋八大家文読本』七、新釈漢文大系(一四)明治書院
二〇一三年	平成二五年		二月	五日	三女・澤口影子氏・内孫・澤口聡子氏より澤口剛雄氏旧蔵中国壁画模写(永泰公主墓・章懐太子墓、全二点)が早稲田大学に寄贈される。早稲田大学総長鎌田薫氏より礼状が送られる。現在會津八一記念館に展示されている。
二〇一四年	平成二六年		三月	五日	内孫・澤口聡子氏より澤口剛雄氏旧蔵書が学校法人学習院に寄贈される。学校法人学習院理事長・学習院院長長波多野敏雄氏より礼状が送られる。現在学習院大学東洋文化研究所が所蔵している。

「澤口剛雄氏年譜」参考文献

書籍

- 人文科学者名鑑刊行会『現代日本文科学者名鑑』上巻 文学史学編、人文科学者名鑑刊行会、一九五〇年
- 学習院百年史編纂委員会編『学習院百年史』第一―三編、学習院、一九八〇―一九八七年
- 旧制静岡高等学校同窓会編『青春奏つへし 官立静岡高等学校創立六十周年記念編纂』旧制静岡高等学校同窓会、一九八二年
- 旧制静岡高等学校同窓会編『白薇その純 官立静岡高等学校創立七十周年記念編纂』旧制静岡高等学校同窓会、一九九三年
- 旧制静岡高等学校同窓会編『富士いばら 静岡卒業五十年当時の思い出』旧制静岡高等学校同窓会、一九九四年
- 旧制静岡高等学校同窓会編『龍爪 自一号至五十五号 旧制静岡高等学校七十周年記念出版』旧制静岡高等学校同窓会、一九九七年
- 旧制静岡高等学校同窓会編『時じくぞ花 官立静岡高等学校創立七十五周年記念誌』旧制静岡高等学校同窓会、一九九七年
- 学習院大学五十年史編纂委員会編『学習院大学五十年史』上・下、学習院大学、二〇〇〇―二〇〇一年
- 旧制静岡高等学校同窓会編『龍爪五六―七六号』旧制静岡高等学校同窓会、二〇〇二年
- 望月勝美『芙蓉軒日録抄』旧制静岡高等学校同窓会、二〇〇二年
- 胡建次編著『日本中国古典詩学研究五〇〇家簡介与成果概覧』江西人民出版社、二〇一〇年

論文・随想

澤口剛雄「元曲選の訳業」『斯文』三六、一九六三年

澤口剛雄「北越の儒者青木青城の人物事蹟―附父弘安弟海嶠」『斯文』四一、一九六四年

北浦藤郎・澤口剛雄（等）談「先学を語る 塩谷温博士」『東方学』七二、一九八六年

牛島徳次「『中文学』云 覚え書き」『文教大学文学部紀要』三、一九八九年

欧陽可亮「千年佳話杜康酒」李耀曾（等）編『中国杜康酒志』河南人民出版社、一九八九年

五十嵐匡一「学校法人シリーズ母校を訪ねる 学習院大学文学部」『Orange = オブリージ』No.28、二〇〇〇年

澤口重徳「無窮の道」海軍経理学校第三十六期生徒『惜日 海軍経理学校第三十六期生徒の文集』三六会借日刊

行委員会、二〇一〇年

熊本大学六〇年史編纂委員会「熊本大学創設への歩み」『熊本大学六十年史』熊本大学、二〇一四年

彙報

学習院大学文学部「研究室報」『学習院大学文学部研究年報』一〜二〇、一九五四〜一九七四年

碑文

澤口剛雄撰並書「正覚寺縁起碑」（埼玉県川口市曹洞宗永喜山正覚寺）

澤口剛雄撰並書「澤口家の墓碑」（新潟県新潟市真宗大谷派本敬寺）

澤口剛雄撰並書「澤口元長墓誌銘」（新潟県新潟市真宗大谷派本敬寺）

澤口剛雄撰並書「臧人の碑」（埼玉県川口市平柳臧人居館跡）

寄贈資料

澤口剛雄撰並書「叙勲記念賦」寄贈資料（澤資二）、一九七四年

塩谷温（等）撰並書『草庵雅集』寄贈資料（澤資三五）、一九三七～一九六二年

国立公文書館所蔵資料

文部省大臣官房秘書課作成「高等官進退（熊本工專 沢口剛雄）教授兼生徒主事に任ず」高等官進退（直轄諸学校）熊工第三三号、昭和十九年六月二十八日

小磯國昭、二宮治重作成「熊本工業専門学校教授兼熊本工業専門学校生徒主事沢口剛雄満洲国政府ノ囑託ニ応シ手当ヲ受クルノ件」昭和十九年十二月二十八日（アジア歴史資料センター Ref.A04018755400）

内閣作成「熊本工業専門学校教授兼熊本工業専門学校生徒主事沢口剛雄満洲国政府ノ囑託ニ応シ手当ヲ受クルノ件」公文雜纂・昭和十九年・第六十四卷・文部省、昭和十九年十二月二十九日

文部省大臣官房秘書課作成「高等官進退（熊本工專 沢口剛雄外3名）兼官を免ず」高等官進退（直轄諸学校）熊工第五四号、昭和二十年十二月二十八日

文部省大臣官房秘書課作成「叙正五位 沢口剛雄（熊本工專）」秘恩第二二七号、昭和二十一年六月四日

内閣総理大臣官房総務課作成「文部教官沢口剛雄外百三十五名叙位の件」叙位裁可書・昭和二十一年・定期叙位卷三五、昭和二十一年八月～昭和二十二年十月

文部省大臣官房秘書課作成「一級官進退（熊本工專 沢口剛雄）本官を免ず」一級官進退（本省及直轄）熊工第
四八号、昭和二十二年十二月十七日

内閣作成「柳金太郎外三十六名厚生技官等任免兼任並びに陞叙休職の件・判事補長久一三外三十名兼任、総理庁
事務官河原富造陞叙、文部教官沢口剛雄外三名陞叙免官並びに休職」任免裁可書・昭和二十三年・任免卷九〇・
内閣官房、昭和二十三年一月十九日

外務省外交史料館所蔵資料

外務省作成「在華本邦人留学生補給実施関係雑件 選定関係第三卷」昭和十五年三月二十六日（アジア歴史資
料センター Ref. B05015567200）

外務省作成「在華本邦特別研究員関係雑件／補給実施関係第四卷」（アジア歴史資料センター Ref.
B05015649100）

（石原遼平）